

バージョンアップガイド

[2025の新機能]

2025 年 7 月リリース版

目次

GLOOBE 2025 Construction の新機能 2025年7月リリース版

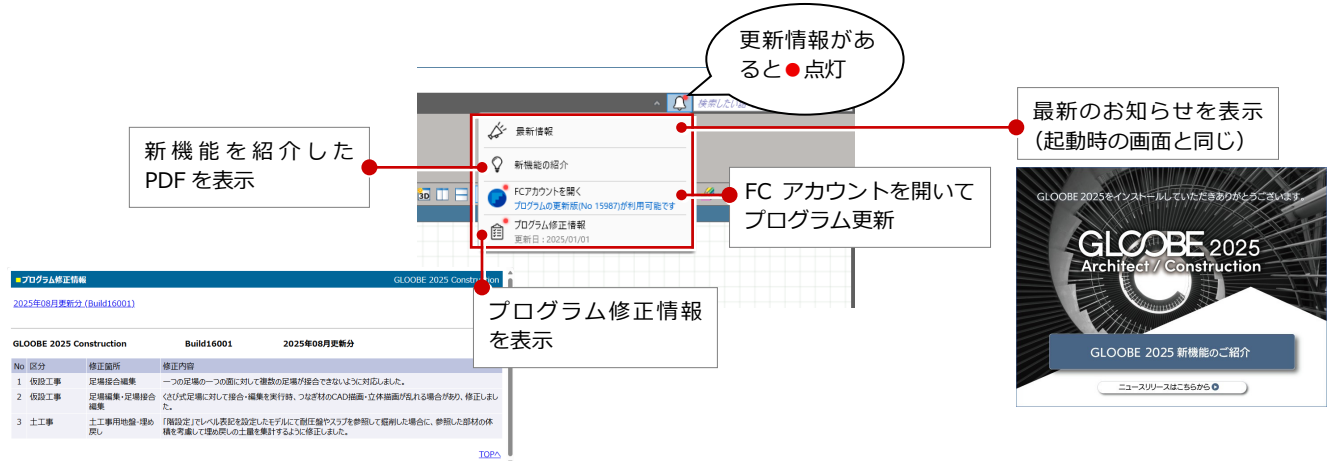
共通機能	3	仮設工事	19
お知らせ機能	3	共通仮設グループの新設	19
GLOOBE WebViewer出力	3	下端検索の拡張	20
作図表現の拡張（基本）	4	敷鉄板の新設	20
作図表現の拡張（躯体）	6	くさび式足場の拡張・狭幅対応	21
作図表現の拡張（施工詳細）	6	足場表示の色設定	21
作図時の汎用オブジェクト取込	7	足場編集強化（くさび式・枠組）	22
レベルチェックの改良	7	開口の改良（くさび式）	24
記号マスタの改良	7	階段の改良（くさび式・枠組）	25
連携強化	8	高さ編集の改良（くさび式）	26
PLATEAU連携	8	概算数量の改良	27
STB連携	8	足場マスタ 会社名対応	27
IFC読み込み	8	足場マスタ 張り出しブラケット改良	28
Revitエクスポート	8	足場マスタ 拡張/狭幅用方づえ対応	29
黒板作成アシスト	9	足場マスタ メーカー足場ダウンロード	29
足場発注用CSV出力	9	土工事	30
Tenkai_Pro出力	9	共通仮設の組込み	30
Revitインポート	10	土工レベルと土工工区への対応	30
GLOOBE Architect読み込み改良	10	PCE現況読み込み改良（点群位置）	30
施工詳細	11	公共座標系時の読み込み改良	30
内外装に対応	11	根切自動掘削処理精度の向上	31
内部仕上仕様 自動作成に対応	11	釜場の埋め戻し対応	31
内部仕上仕様 - Excelに対応	11	簡易山留の対応	32
天井割付に対応	12	山留支保工の腹起しレベル	32
天井割付の各種機能	13	図面作成の改良	32
壁の対応	14	工程計画	33
建具/CW/パーティションに対応	14	工区タブの設置	33
建具詳細設計に対応	15	土工工区への対応	33
建具記号変更・割当	16	コンクリート打設工区の改良	34
屋根・昇降・金物・飾り材対応	16	外部足場組立工区の改良	35
加筆専用ツール	17	工程計画カレンダー	36
施工詳細図	17	汎用作業項目の改良	37
躯体工事	18	工程自動作成の改良	37
躯体リスト	18	割り当て編集の改良	38
ボイドスラブ対応	18	4Dシーンの新設	38
スラブ開口の改良	18		
耐震スリットの改良	18		

共通機能

お知らせ機能

GLOOBE プログラム更新をお知らせする機能を追加しました。

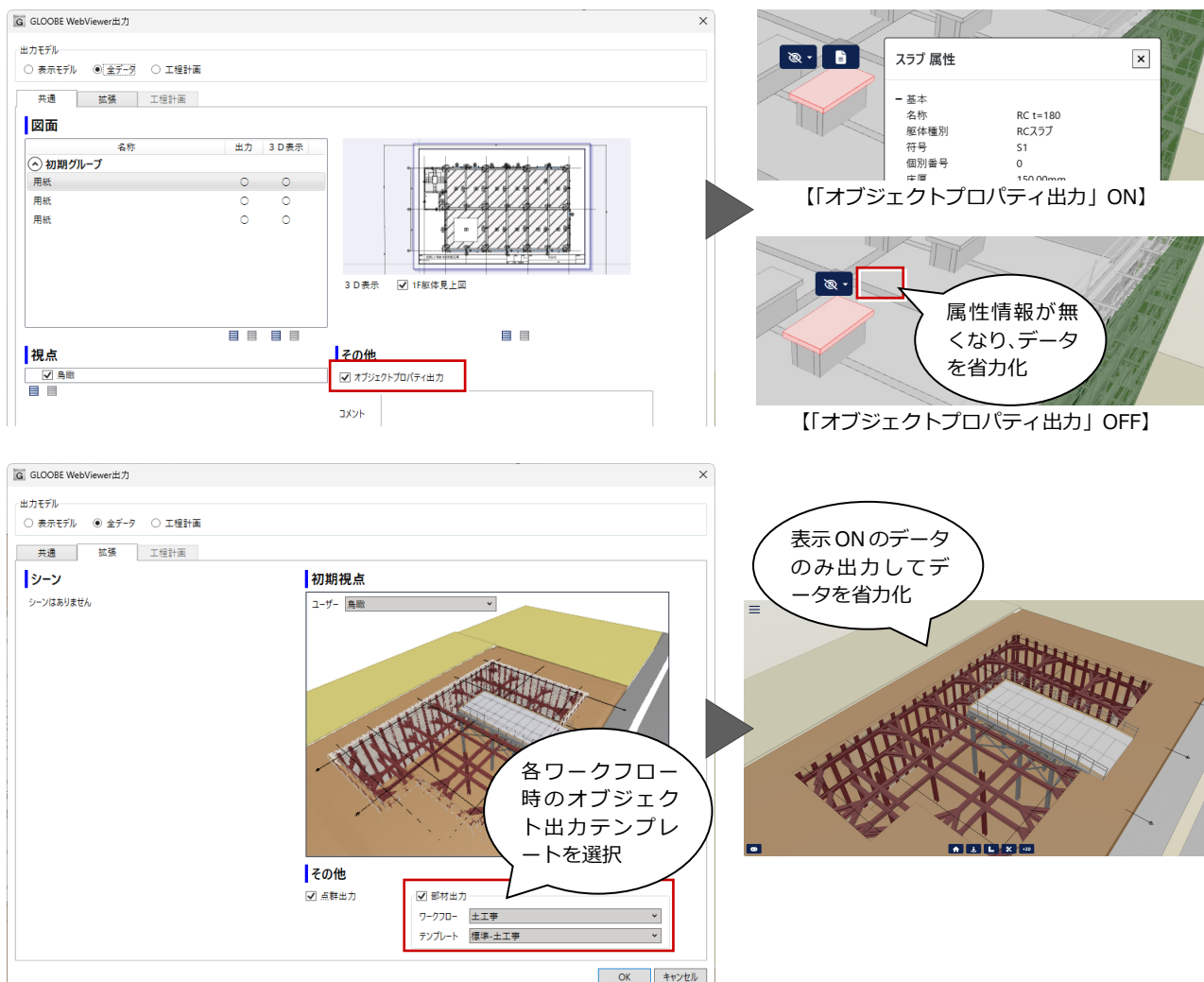
バージョンアップ新機能や月ごとに出荷されるプログラムの修正内容を確認することが可能となります。



GLOOBE WebViewer 出力

プロパティ出力の ON/OFF、部材出力のテンプレート選択機能を追加しました。

出力するデータを抑えることで、GLOOBE WebViewer 上でストレスなく操作できるようになります。



作図表現の拡張（基本）

【縮尺・文字】

文字種を追加しました。

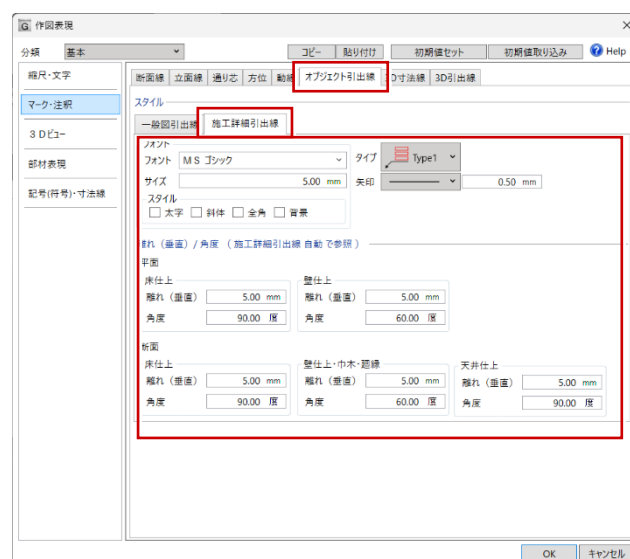
- ・スペース名称
- ・吹き抜け名称



【マーク・注釈】

「オブジェクト引出線」タブに「施工詳細引出線」を追加しました。

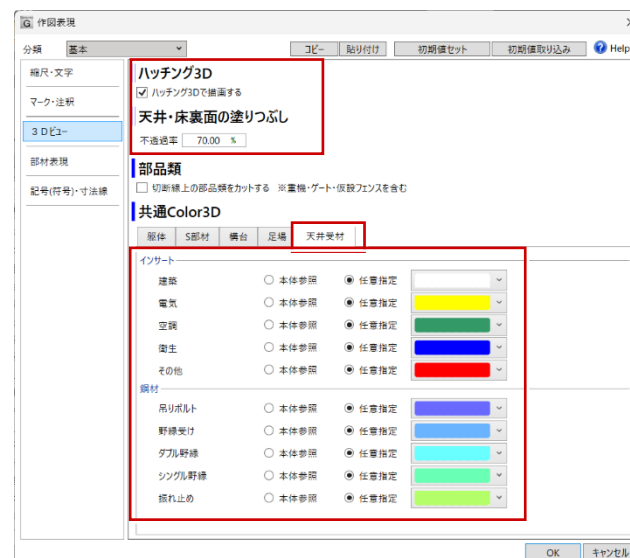
従来の設定は、「一般図引出線」タブに移動しました。



【3D ビュー】

3D ビューの表示における設定を追加しました。

- ・「ハッチング 3D で描画する」
 - ・「天井・床裏面の塗りつぶし」の「不透過率」
- また、「共通 Color3D」に「天井受材」タブを追加しました。



【部材表現】

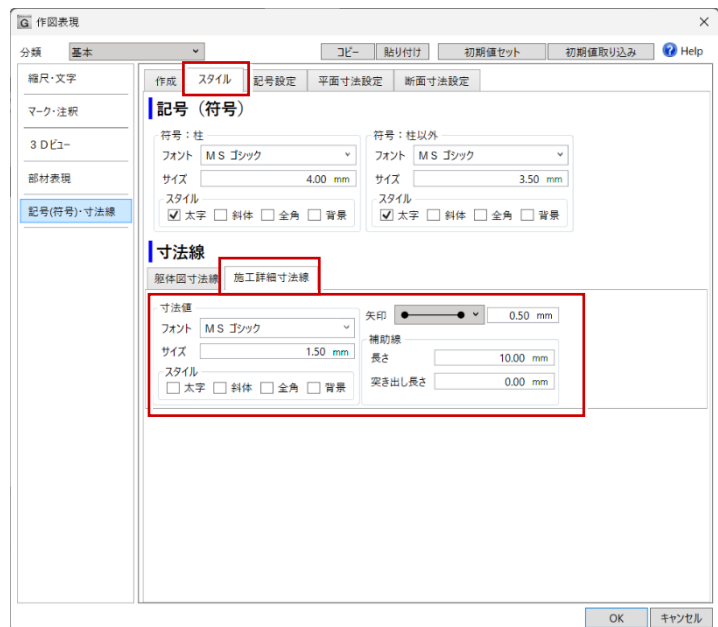
項目名がタブ化になり、「建具」タブを追加しました。



【記号（符号）・寸法線】

「スタイル」タブに「施工詳細寸法線」を追加しました。

従来の設定は、「躯体図寸法線」タブに移動しました。

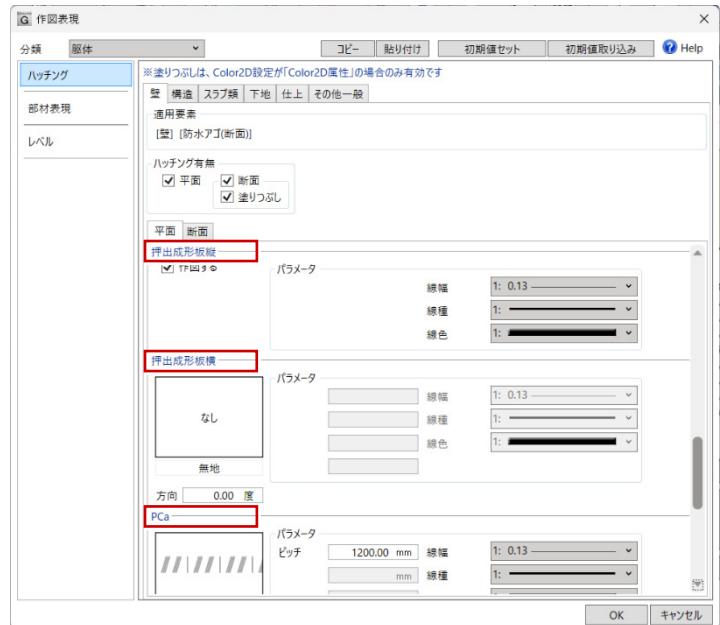


作図表現の拡張（躯体）

【ハッチング】

・壁（平面）

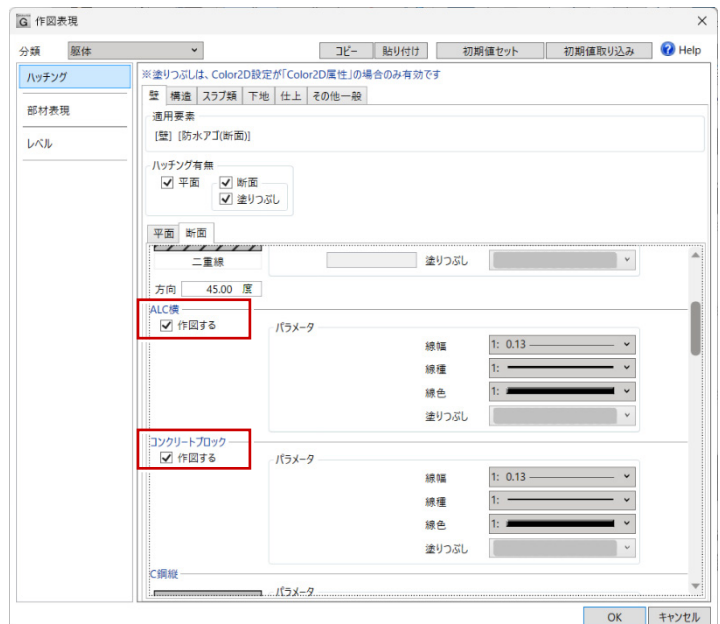
「壁」の「平面」ハッチングにおいて、PC 板、その他壁がなくなり、ALC 横、押出成形板横、Pca、充填断熱材の設定を追加しました。



・壁（断面）

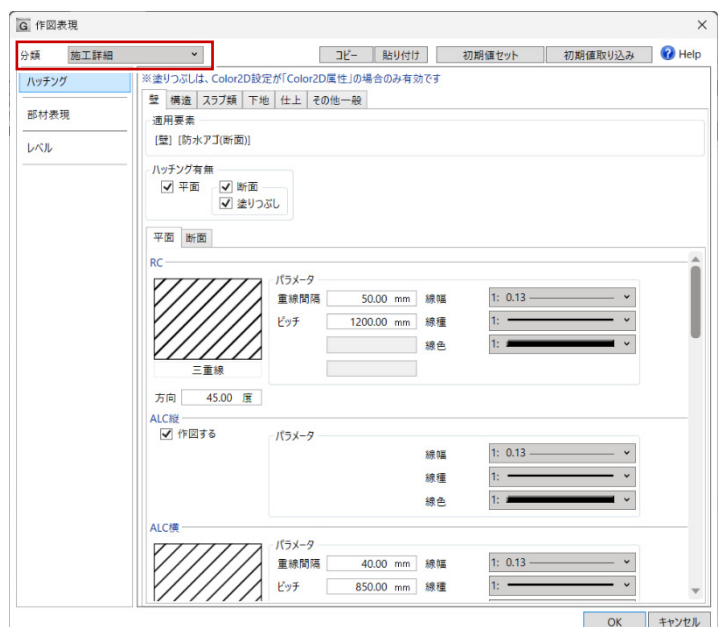
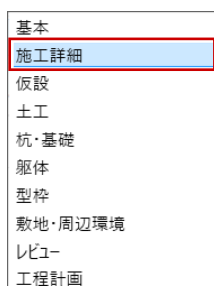
壁の断面ハッチングにおいても、PC 板、その他壁がなくなり、Pca、充填断熱材の設定を追加しました。

また、ALC 横、押出成形板横、C 鋼横、角鋼横、CB は、「作図する」フラグのみに変更しました。（描画する時のピッチは、壁要素の割付ピッチが連動します）



作図表現の拡張（施工詳細）

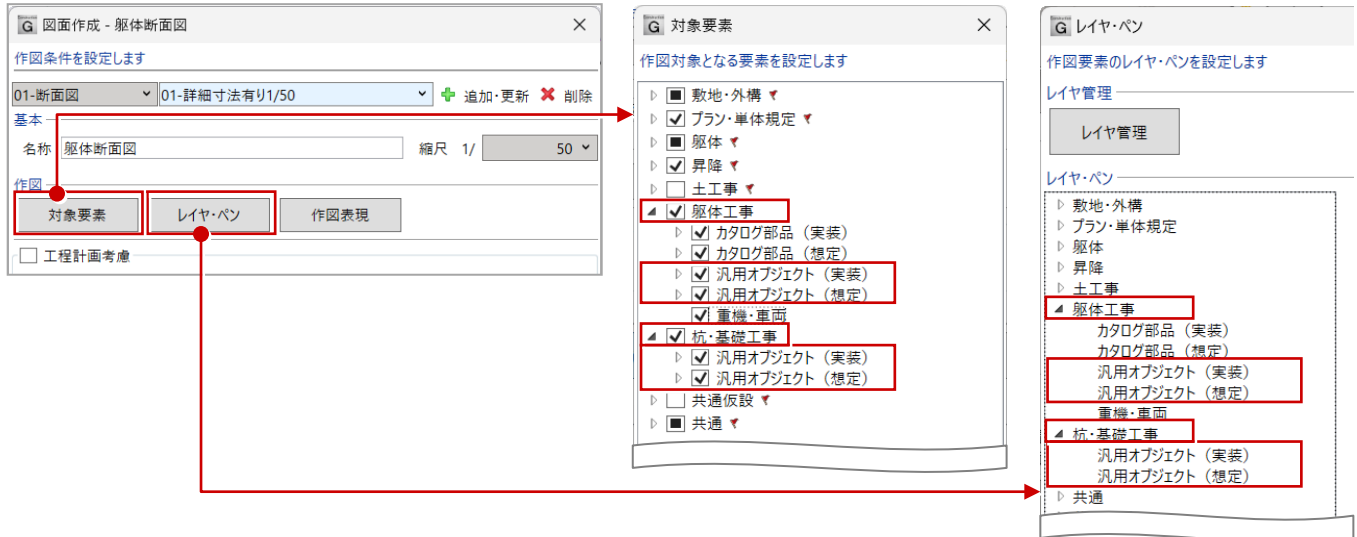
「分類」に「施工詳細」を追加しました。



作図時の汎用オブジェクト取込

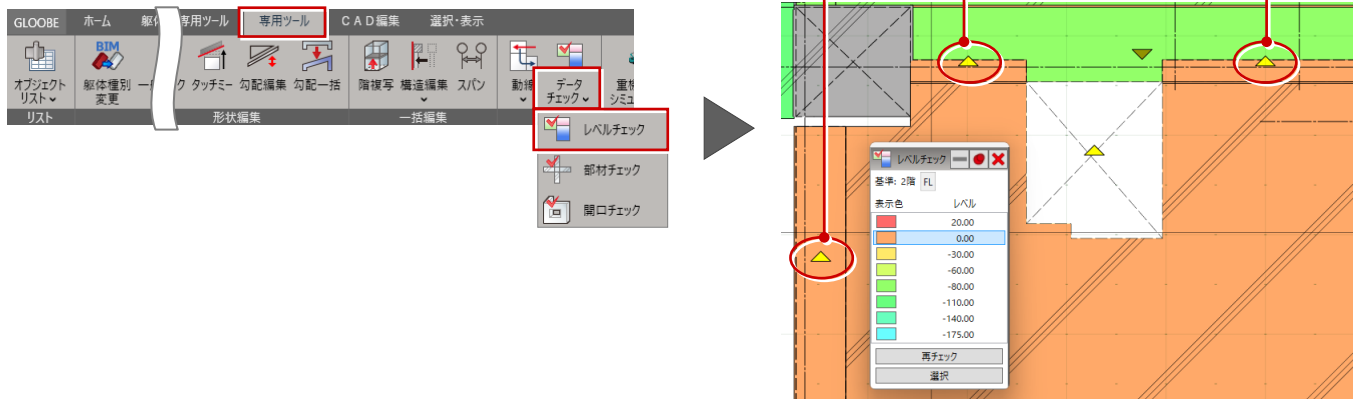
図面作成・シートで製図する際、別ワークフローの汎用オブジェクトを作図できるように改良しました。

- ・土工事：総合図、断面図で「躯体工事」、「杭・基礎工事」の汎用オブジェクト追加
- ・躯体図：底盤伏図、基礎伏図、全体投影基礎伏図で「躯体工事」の汎用オブジェクト追加
- ・躯体図：見上図、見下図、断面図で「杭・基礎工事」の汎用オブジェクト追加
- ・型枠支保工計画図：配置図、断面図で「躯体工事」、「杭・基礎工事」の汎用オブジェクト追加



レベルチェックの改良

「レベルチェック」コマンドで、上フカシ・上増し打ちの色分けに対応しました。



記号マスタの改良

記号マスタ・プロパティを拡張しました。

- ・建具開口に「上端逃げ」「下端逃げ」の項目を追加
- ・杭に「中杭長」の項目を追加
- ・勾配時のレベル表示（低～高 or 高～低）
- ・スラブ異厚表示（小～大 or 大～小）



「詳細表現」をクリックして「勾配時のレベル表示」「スラブの異厚表示」のタイプを指定できます。

【小～大 の場合】

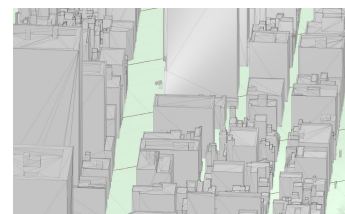
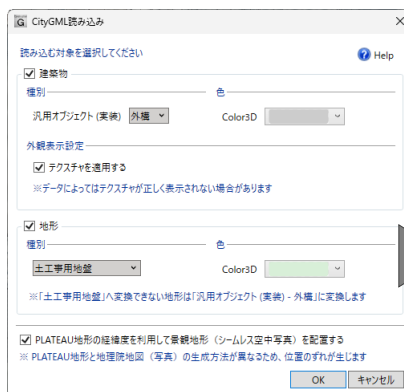
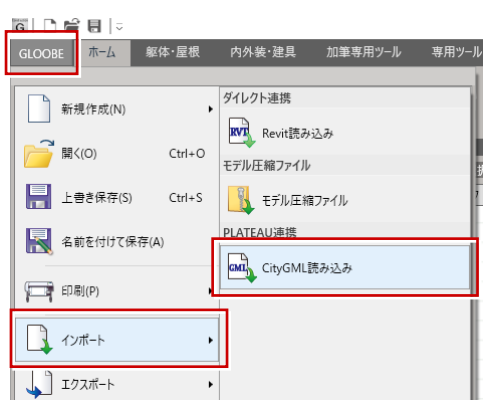
【大～小 の場合】

連携強化

PLATEAU 連携

国土交通省が推進している日本全国都市デジタルツイン実現プロジェクト「PLATEAU」が整備している 3D 都市モデルデータの CityGML ファイルの読み込みに対応しました。

3D 都市モデルを GLOOBE 上で再現し、周辺環境を確認しながら日陰のシミュレーションを行うことができます。また、仮設足場の設置計画や地形モデルを土工掘削に利用することが可能です。



【「テクスチャを適用する」OFF
「景観地形を配置する」OFF】



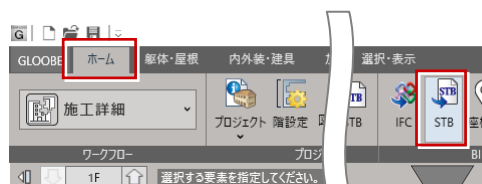
【「テクスチャを適用する」ON
「景観地形を配置する」ON】

※読み込む CityGML データによって「テクスチャを適用する」項目がない場合があります。

STB 連携

一般社団法人 buildingSMART Japan の構造設計小委員会が策定した ST - Bridge 形式データを出力できるようにしました。

構造計算アプリとの連携の選択肢が増えます。



データバージョンの選択が可能

Ver.1.4

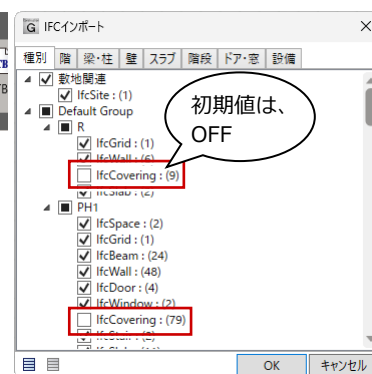
Ver.2.0

IFC 読み込み

ダイテック社製 CADWe'll Tfas との連携精度を向上しました。

IfcCovering を汎用オブジェクトとして復元できるようにしました。

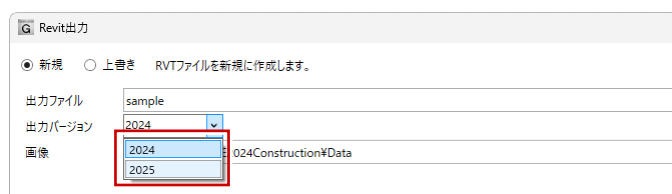
Tfas 設備オブジェクトの系統名・系統番号・用途等、詳細な情報や、今まで未対応であった 3D 形状を活用することができます。



Revit エクスポート

出力バージョンが選択 (2024/2025) できるようにしました。

旧 Revit バージョンへの出力が可能となり、連携の選択肢が増えます。

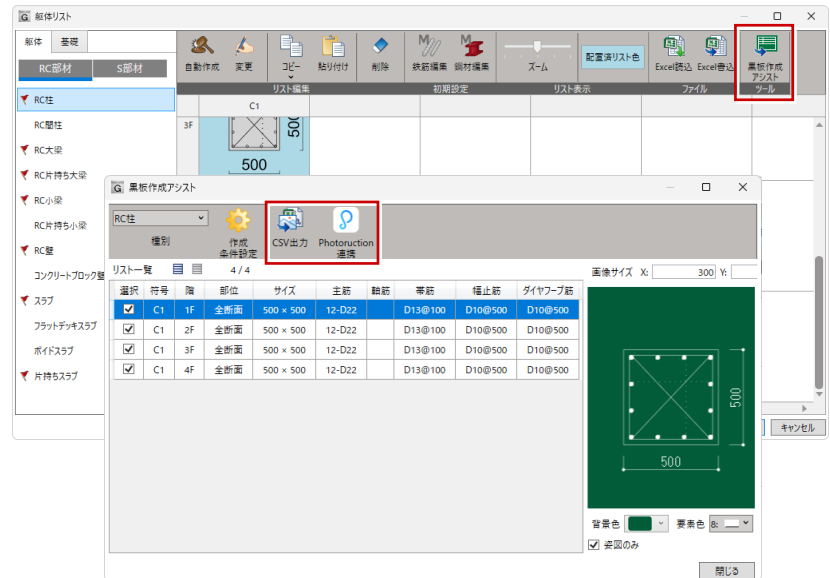


黒板作成アシスト

電子小黒板に連携する CSV ファイル・豆図出力に対応しました。

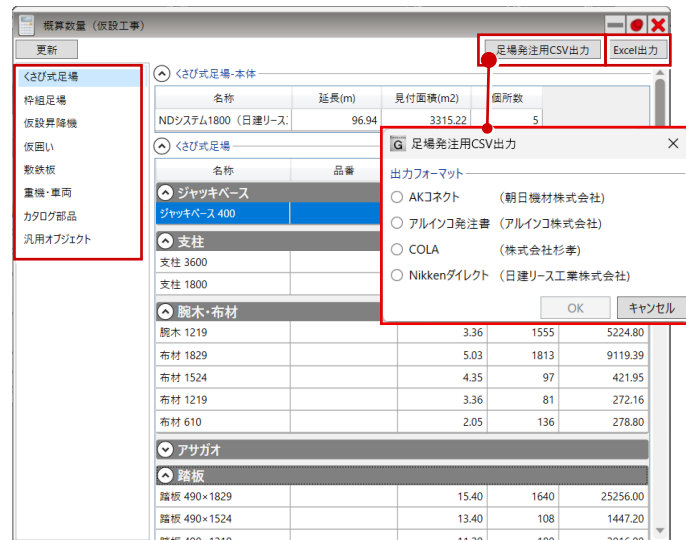
また、施工管理アプリ「Potoruction」の電子小黒板クラウドサービスへのダイレクト連携に対応しました。

※ Potoruction は、株式会社フォトラクションの商標または登録商標です。



足場発注用 CSV 出力

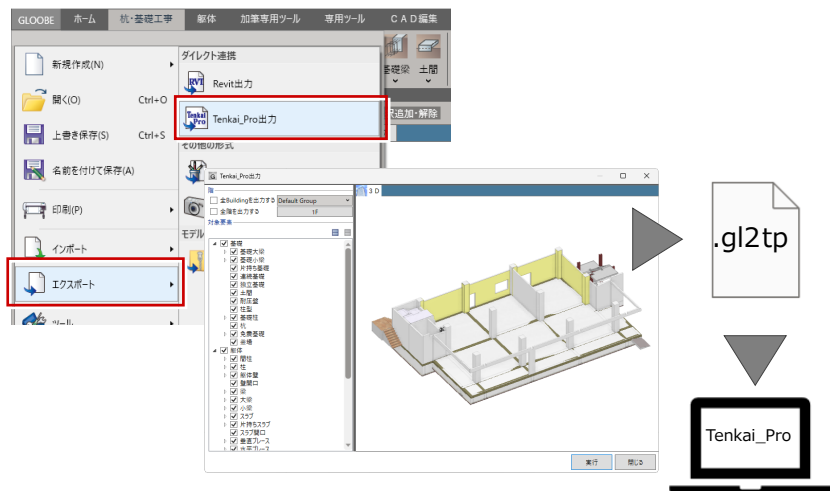
仮設メーカーが提供する WEB 受発注システム用の CSV ファイル出力に対応しました。足場発注にかかる時間の軽減が可能となります。



Tenkai_Pro 出力

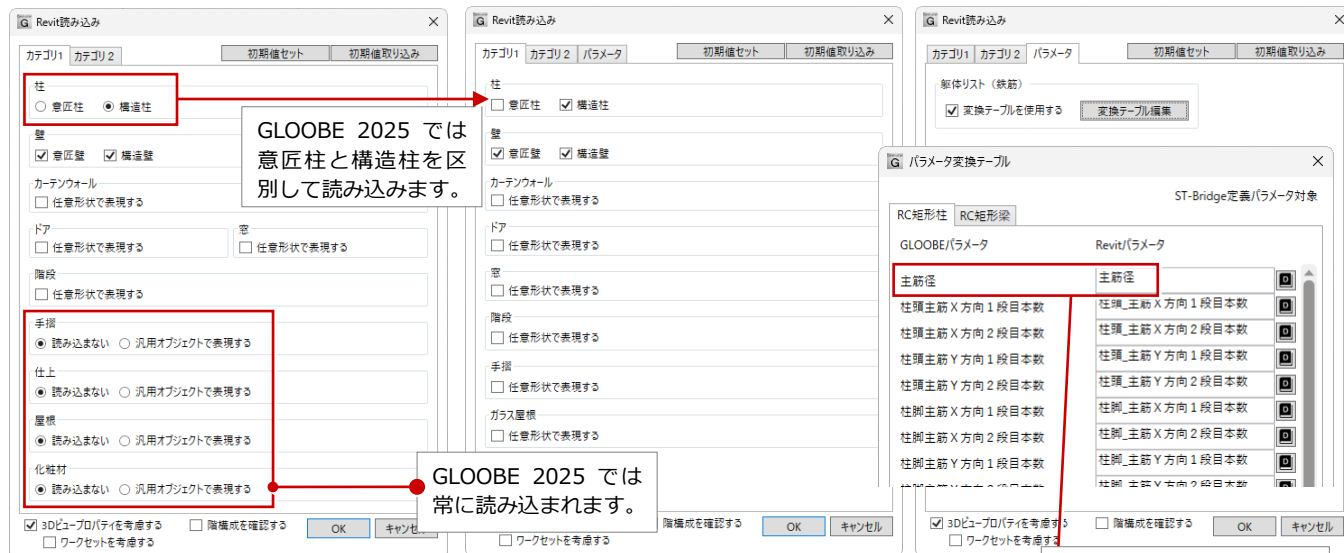
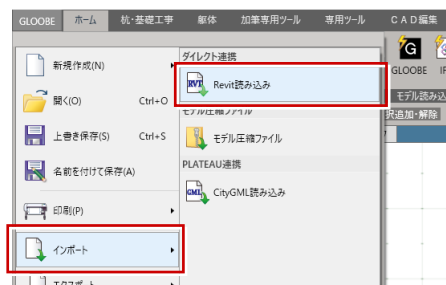
ティエムソフト株式会社が開発、販売する型枠展開図作成ソフト「Tenkai_Pro」への専用連携に対応しました。

必要な情報（RC 躯体、通り芯、FL）を専用データにて「Tenkai_Pro」へ連携し、型枠展開図を効率よく作成することが可能となります。



Revit インポート

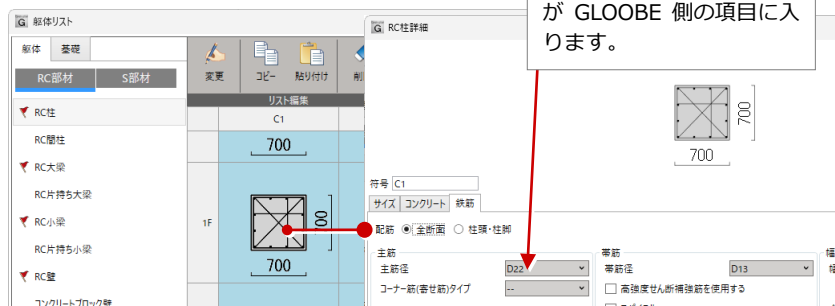
施工詳細部材の連携に対応しました。
 躯体リスト連携（RC 部材）に対応しました。
 Revit データを利用した作業効率の向上につながります。



【GLOOBE 2024】

【GLOOBE 2025】

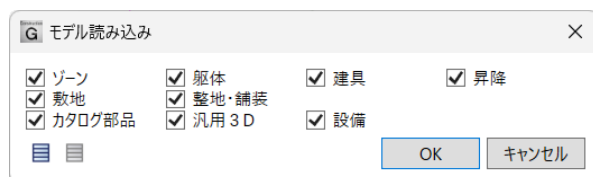
また、躯体（RC 部材）の符号・形状は躯体リ
ストへ自動登録されるため、コンクリート数量
を素早く確認することが可能となります。



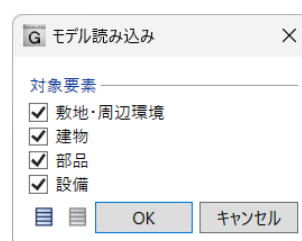
GLOOBE Architect 読み込み改良

選択項目を統合し、シンプルな選択項目に改善しました。

GLOOBE2024	GLOOBE2025
「ゾーン」「躯体」「建具」「昇降」	「建物」
「敷地」「整地・舗装」	「敷地・周辺環境」
「カタログ部品」「汎用 3D」	「部品」
「設備」	「設備」



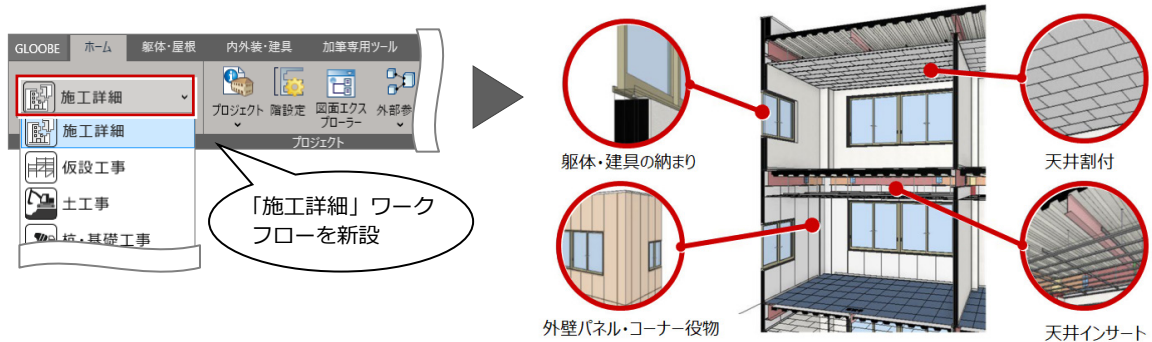
【GLOOBE2024】



【GLOOBE2025】

施工詳細

施工建物モデルを構築するワークフロー「施工詳細」に対応しました。施工詳細に必要な部材を搭載し施工図レベルで施工検討を可能にしました。現場担当者が「今」知りたい数量を可視化し、施工現場で使える“施工 BIM”作成フローを実現します。施工詳細図（施工詳細平面図、施工詳細断面図、天井割付図、天井インサート図、スペース仕上表）の出力に対応しました。



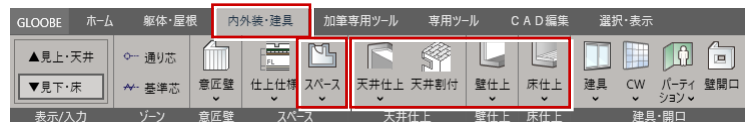
※「施工詳細」ワークフロー・「天井割付」（天井割付図・天井インサート図）はオプションプログラムとなります。

「施工詳細」の利用には最新の「GLOOBE Construction 基本」と「施工詳細」オプションのご契約が必要です。

「天井割付」の利用には最新の「GLOOBE Construction 基本」と「施工詳細」と「天井割付」オプションのご契約が必要です。

内外装に対応

スペース（室仕様情報）や、天井仕上・壁仕上・床仕上、下地のモデル構築に対応しました。施工詳細のワークフローで、施工計画を効率よくおこなうことができます。



仕上・下地情報に紐づく
スペース（室仕様）に対応

仕上・下地
オブジェクトに対応

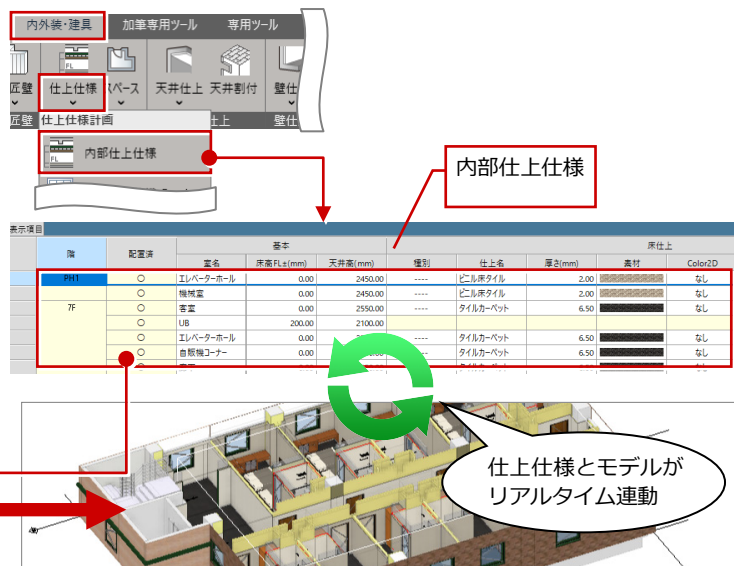
※ スペース・仕上・下地の検討時は、事前に躯体モデル（柱・壁・梁等）の入力までおこなってください。

内部仕上仕様 自動作成に対応

内部仕上仕様を一覧形式で検討でき、仕様書を構築する感覚で、リアルタイムに 3D モデルへ反映できます。

スペース入力と同時に、仕上・下地・巾木・廻縁の自動配置に対応しました。

効率化を実現し早期に仕上仕様の検討がおこなえます。



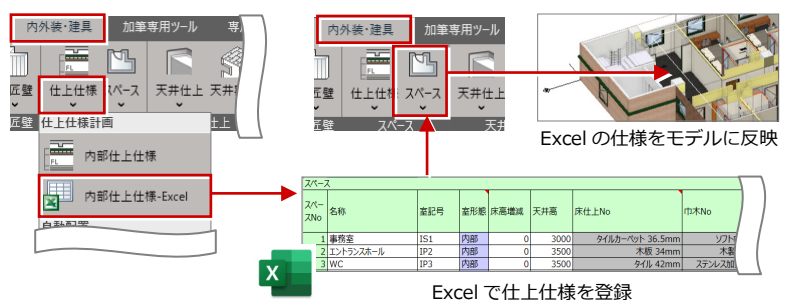
スペース入力と同時に
内部仕上仕様を自動配置

仕上仕様とモデルが
リアルタイム連動

内部仕上仕様-Excel に対応

Excel のリストに仕上仕様を登録し、そのリストから施工詳細の検討が可能となります。

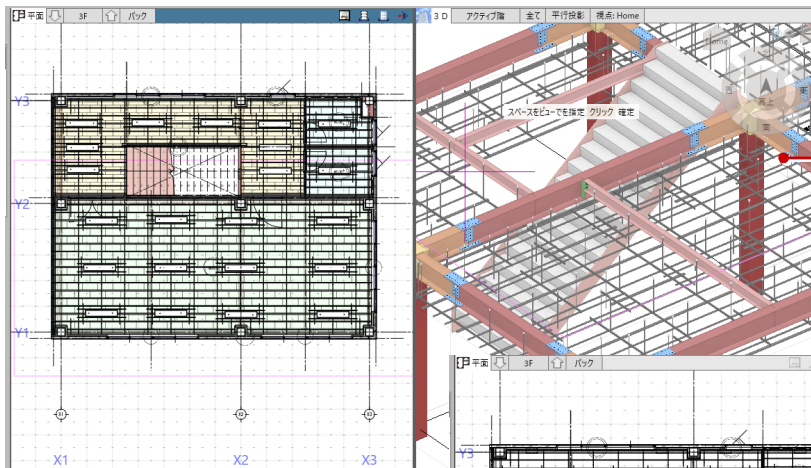
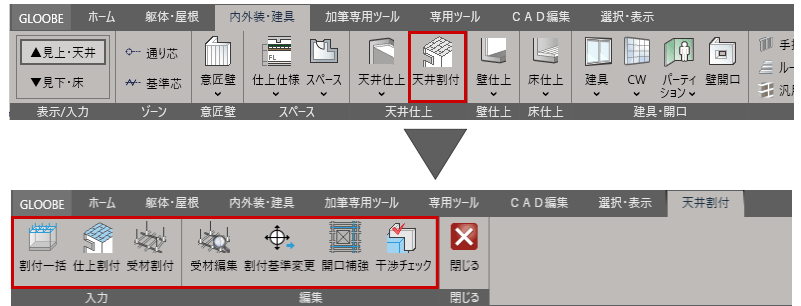
事前に Excel で仕上仕様を登録することで、スペースを入力して内部仕上仕様を自動配置できます。



Excel で仕上仕様を登録

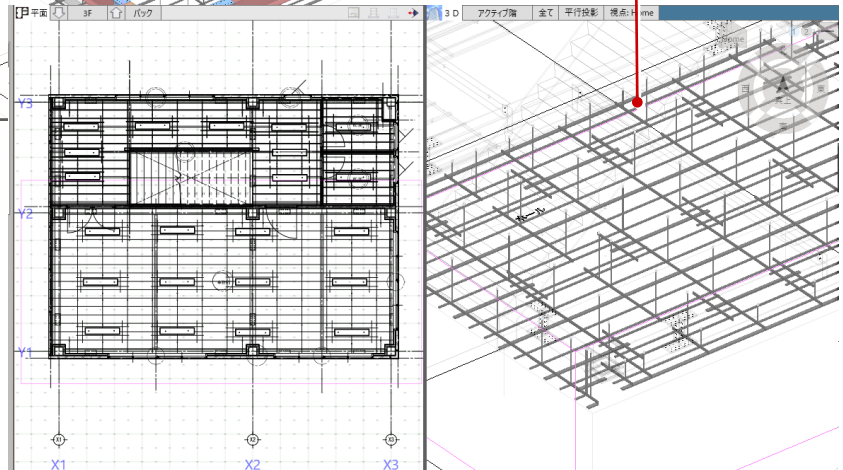
天井割付に対応

配置済みのスペースを参照し、内部や外部の天井仕上、鋼製天井下地の割付（インサートも含む）に対応しました。



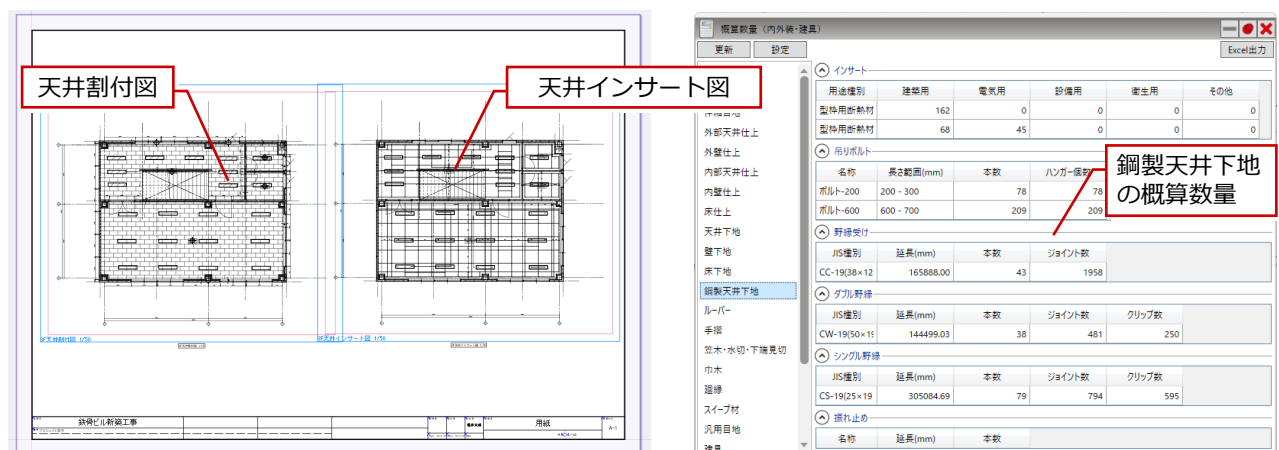
【天井割付】画面

確認や編集は、平面ビューだけでなく、3D ビューにおいてもおこなうことができます。



【受材編集】画面

入力した割付データをもとに、図面作成コマンドで、天井割付図や天井インサート図を作成することができます。
また、概算数量コマンドで、鋼製天井下地等の概算数量を確認することもできます。



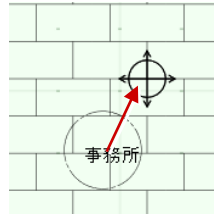
天井割付の各種機能

以下の各コマンドでは、割付データを一括作成したり、作成した割付データに対し、必要に応じて編集するための機能をそろえています。

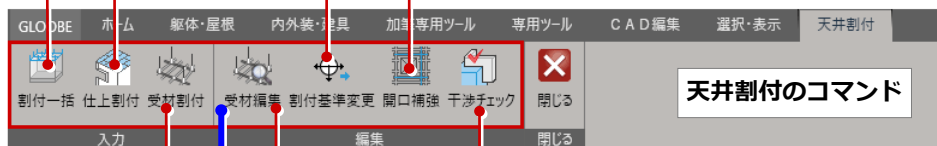
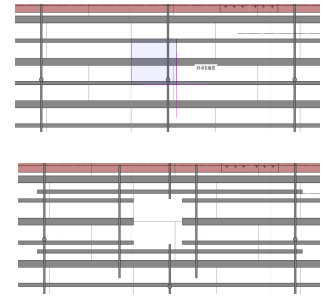
内部や外部の天井仕上に対して、ハッチングを利用した割付をおこないます。
※このコマンドでは仕上割付の検討のための仮割付などを簡単におこなうことができます。

配置済みのスペースを参照し、内部や外部の天井仕上、鋼製天井下地の割付を一括でおこないます。

配置済みの内部や外部の天井仕上、鋼製天井下地の割付基準位置を変更します。



空調や照明部分など指定した領域に開口を配置します。
また、同時に鋼製天井下地においては、開口補強材が自動配置されます。



鋼製天井下地のみを単独で割付ます。

鋼製天井下地の詳細編集コマンドがそろっている「受材編集」タブに切り替えます。
(下図)

吊りボルトと、天井ふところ内の干渉対象部材との干渉箇所をチェックします。



インサートを追加入力します。
※天井インサート図において、電気や空調などのインサートを色分けして出力することができます。

野縁を追加入力します。

振れ止めを追加入力します。
※レベル（高さ）も加味した始点終点指定で、水平、および斜め振れ止めが配置できます。



野縁受けを追加入力します。

条件を指定して選択するデータを絞り込むことができます。



吊りボルトを追加入力します。
※既存の野縁受けやインサートの位置を参照して入力することができます。

各種受材の表示の有無や、対象受材の平面における追従の有無を設定します。



壁の対応

種別を「躯体壁」「意匠壁」で分類するようにしました。

- ・躯体壁に鉄骨胴縁を追加しました。
- ・意匠壁（LGS、ALC、押出成形板、鉄骨胴縁）を追加しました。
- ・コーナー役物を追加しました。

これにより、詳細なモデル作成、数量算出が可能となります。

リストから
選択

プロパティ
で設定



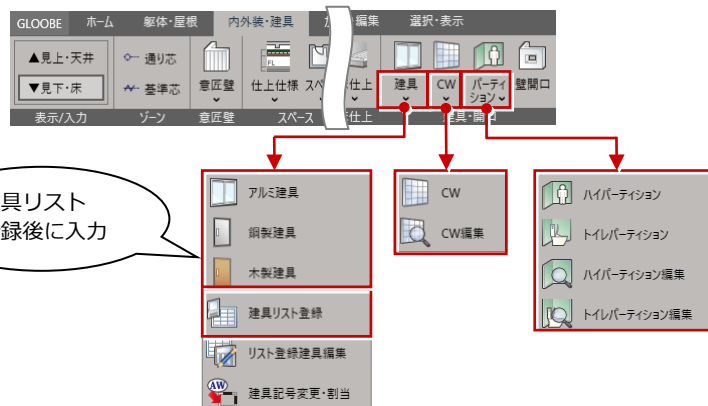
建具/CW/パーティションに対応

- ・建具（アルミ、鋼製、木製）
 - ・カーテンウォール
 - ・ハイパーパーティション
 - ・トイレパーティション
- に対応しました。

建具は、100 種類以上の建具テンプレートを標準搭載し区画・絵柄など様々なデザインに対応します。

建具リスト登録後、詳細なモデル作成・数量算出が可能となります。

建具リスト
登録後に入力

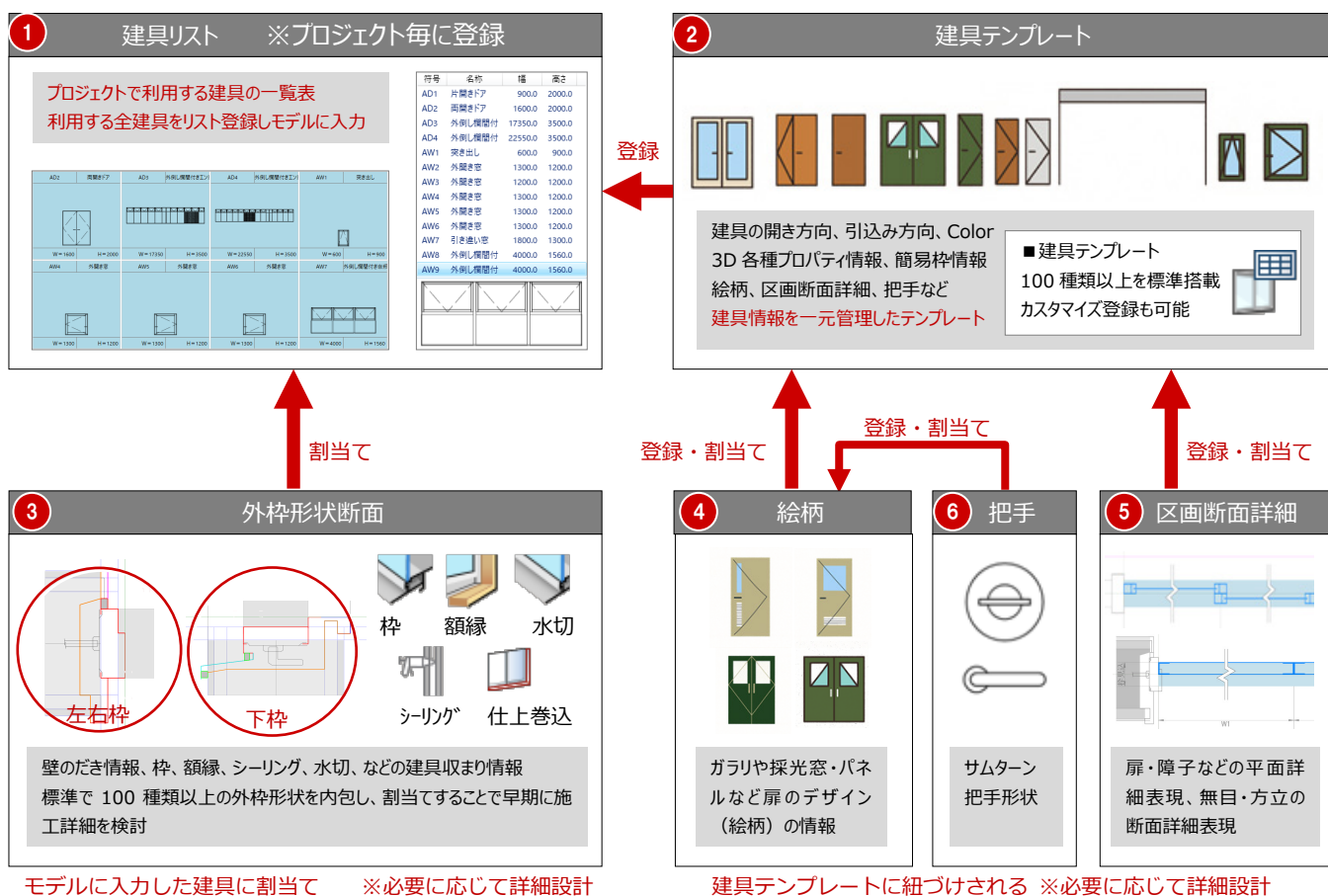


建具詳細設計に対応

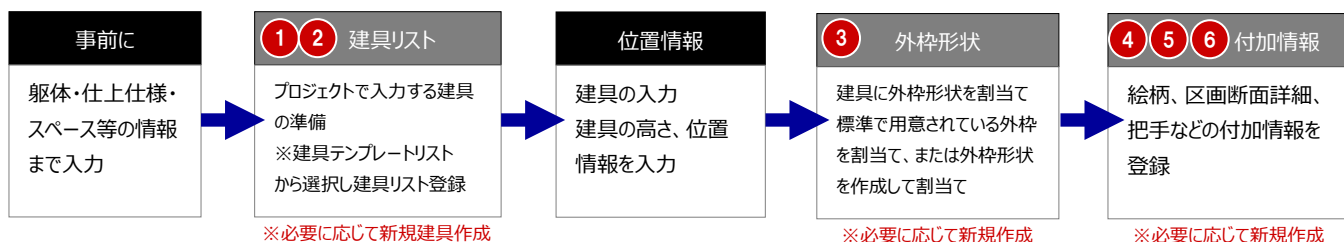
ガラリや採光窓・パネル・把手やサムターンの図面表現など、自由な絵柄デザインの設計に対応しました。

また、壁のだき情報、仕上巻込み表現、シーリング、水切など建具の外枠形状について 100 種類以上を標準搭載しました。

躯体・仕上仕様の検討後、早期に建具の収まり検討が可能です。



GLOOBE Construction 施工詳細ワークフローでの建具入力（例）

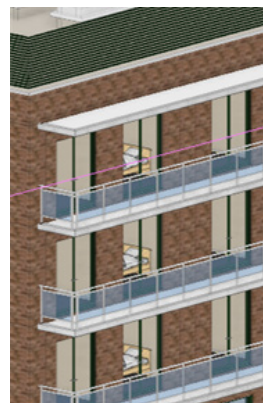
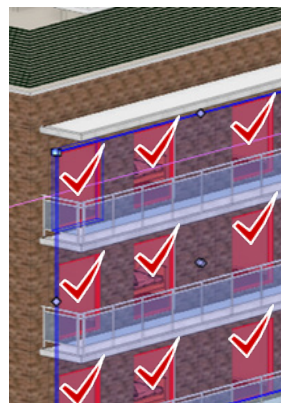
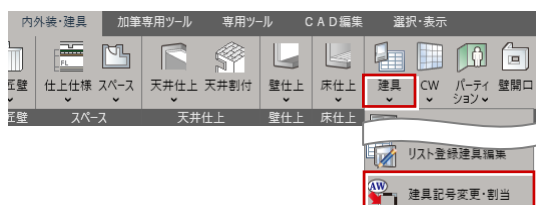


建具記号変更・割当

IFC や、GLOOBE Architect データから
GLOOBE Construction に連携した場合など、
開口・建具情報に建具リストを割り当てます。
位置情報だけを事前に登録した複数の建具に
対して、平面ビューや 3D ビューを確認しながら
スムーズに建具の入れ替えがおこなえます。

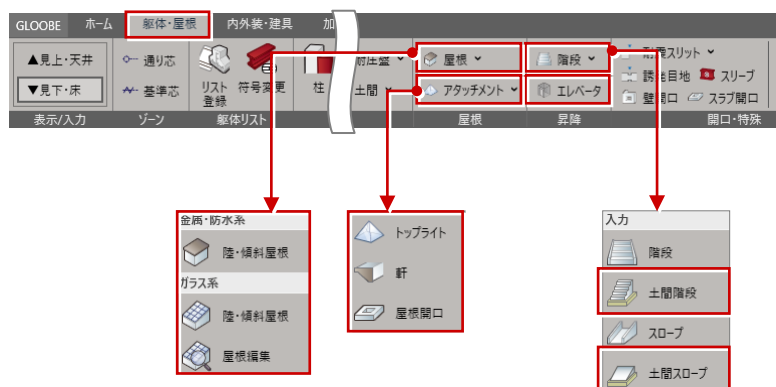
記号変更・割当
する建具を選択

建具リストを一括割当
例：FIX ⇒ 2 枚引違戸



屋根・昇降・金物・飾り材対応

- ・ガラス系屋根
- ・陸・傾斜屋根
- ・軒
- ・トップライト
- ・屋根開口
- ・エレベーター
- ・土間階段
- ・土間スロープ
- ・汎用目地
- ・笠木
- ・水切
- ・廻縁
- ・巾木
- ・ルーバー
- ・手摺
- ・スライプ材

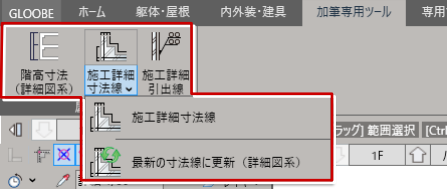


「施工詳細」ワークフローで、各オブジェクト
に対応しました。詳細なモデル作成、工程計画、
数量算出が可能となります。

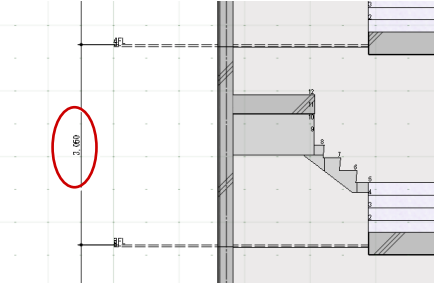


加筆専用ツール

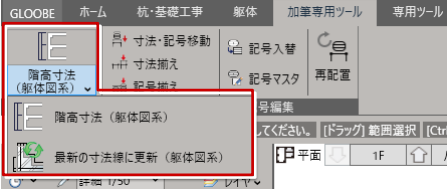
施工詳細寸法線/引出線を追加しました。
階高寸法線（躯体図系/詳細系）を追加しました。寸法線、引出線作成にかかる時間の軽減が可能となります。



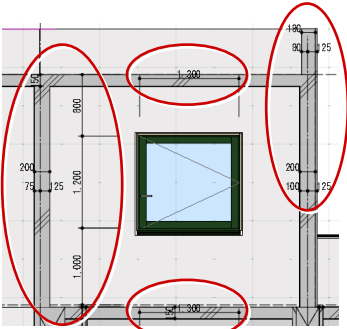
【ワークフロー「施工詳細」】



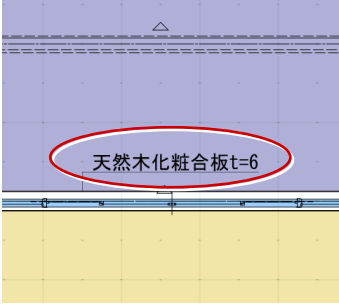
【階高寸法】



【ワークフロー「杭基礎工事」躯体工事】



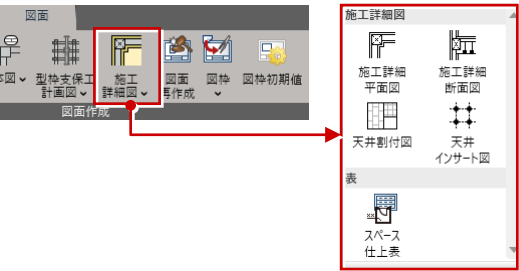
【施工詳細寸法線】



【施工詳細引出線】

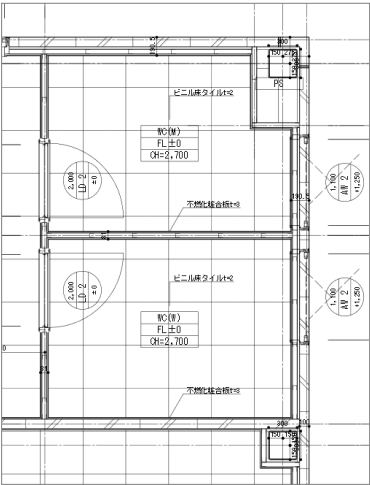
施工詳細図

施工詳細図に対応しました。
・施工詳細平面図 ・施工詳細断面図
・天井割付図 ・天井インサート図
また、スペース仕上表（室単独の仕上表）に対応しました。施工図作成にかかる時間の軽減が可能となります。

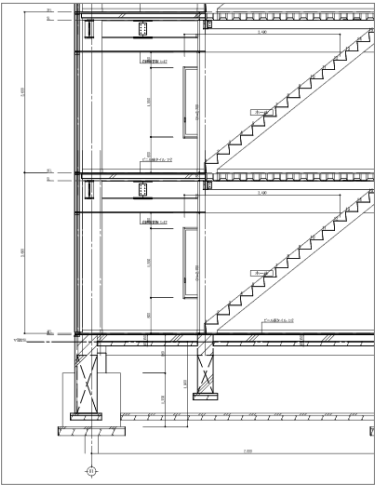


【スペース仕上表】

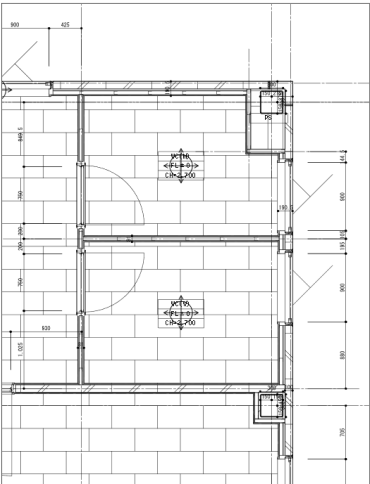
事務所	天井高 2700 / 床高 0
床	タイルカーペット t=6.5 下地モルタル t=30
巾木	ソフト巾木H60
壁	ビニルクロス ALC壁 t=12.5
	ビニルクロス ALC壁 t=25
	ビニルクロス LGS t=12.5
	ビニルクロス LGS t=25
天井	岩綿吸音板 t=12 GB-R t=12.5
	岩綿吸音板 t=12
廻縁	-
備考	-



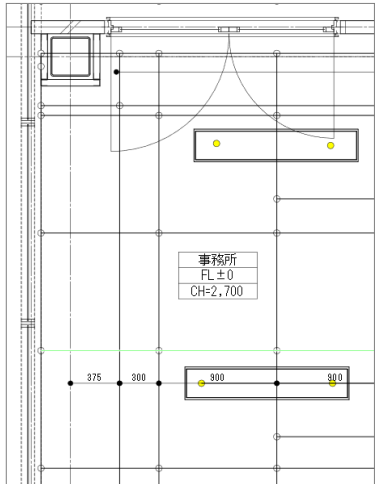
【施工詳細平面図】



【施工詳細断面図】



【天井割付図】



【天井インサート図】

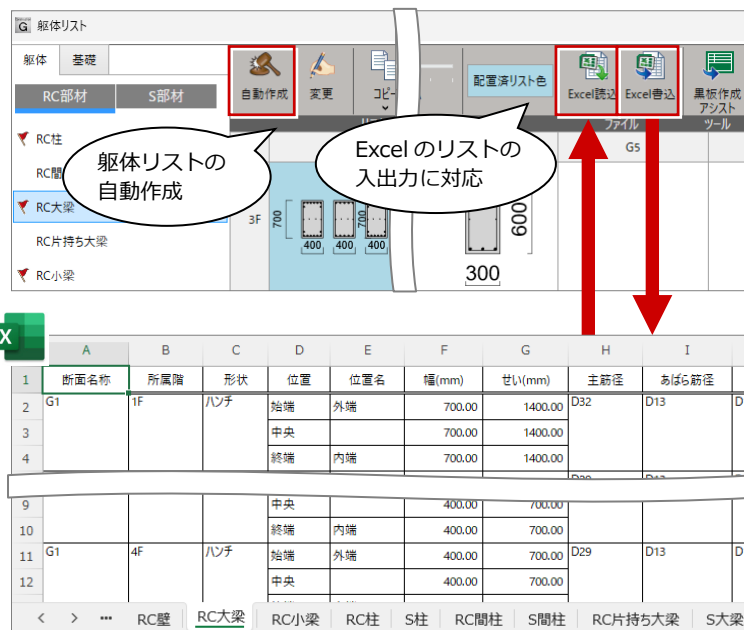
躯体工事

躯体リスト

GLOOBE Architect・Revit・IFC データ連携時など、躯体リスト情報がない場合に仮定断面形状を自動作成する機能を追加しました。また、Excel 入出力機能を追加しました。躯体リスト登録の省力化が可能となります。

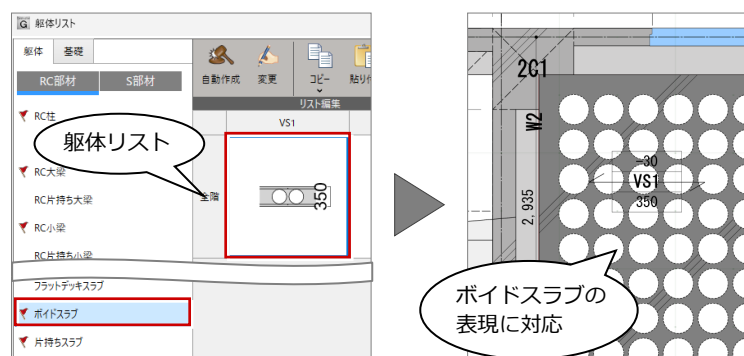
※ パラメータで管理されたオブジェクトかつ躯体リストで対応できる形状が作成対象になります。任意の形状は作成しません。

※ 以下の部材は作成対象外になります。
台形柱、免震基礎、CB 壁、柱型、フラットデッキスラブ



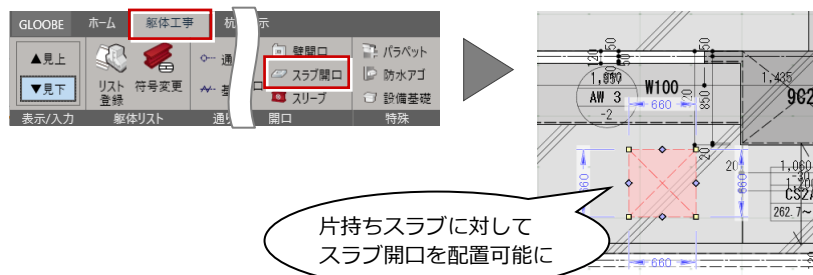
ボイドスラブ対応

ボイドスラブに対応しました。ボイドスラブの配置、数量算出が可能となります。



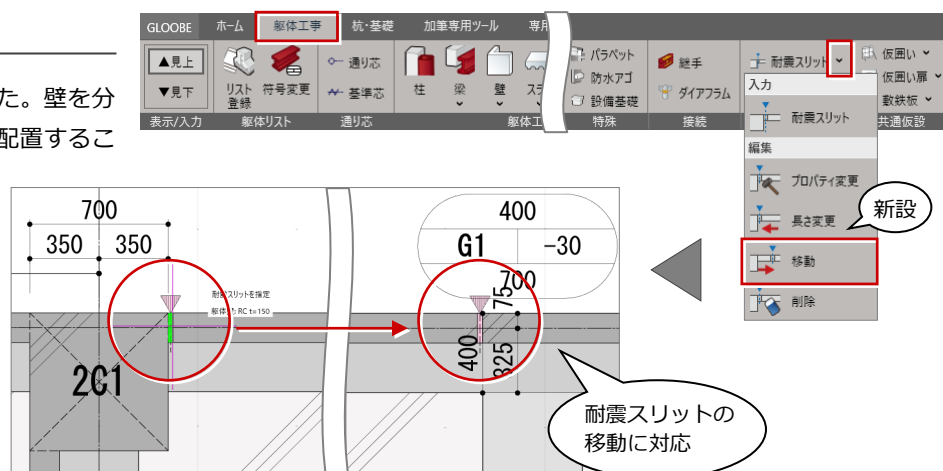
スラブ開口の改良

片持ちスラブに対して、「スラブ開口」を配置できるように改良しました。避難ハッチの表現が可能となります。



耐震スリットの改良

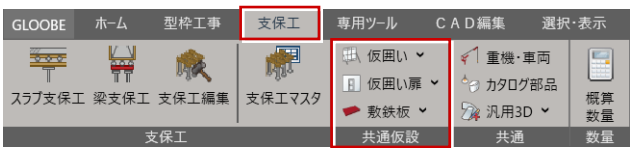
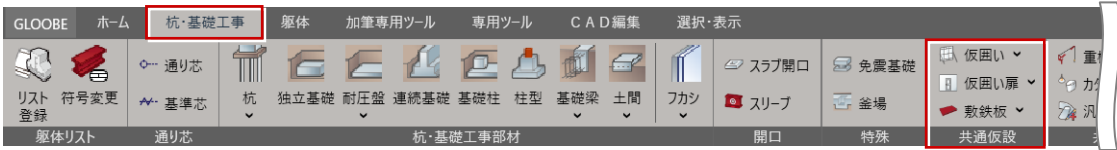
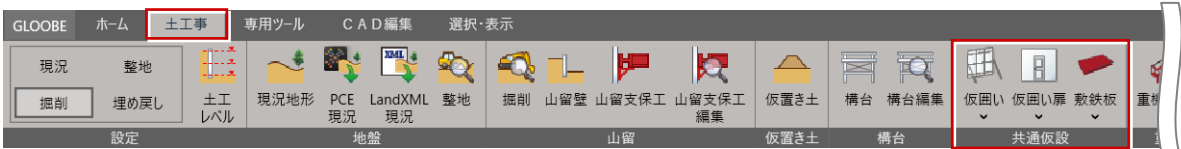
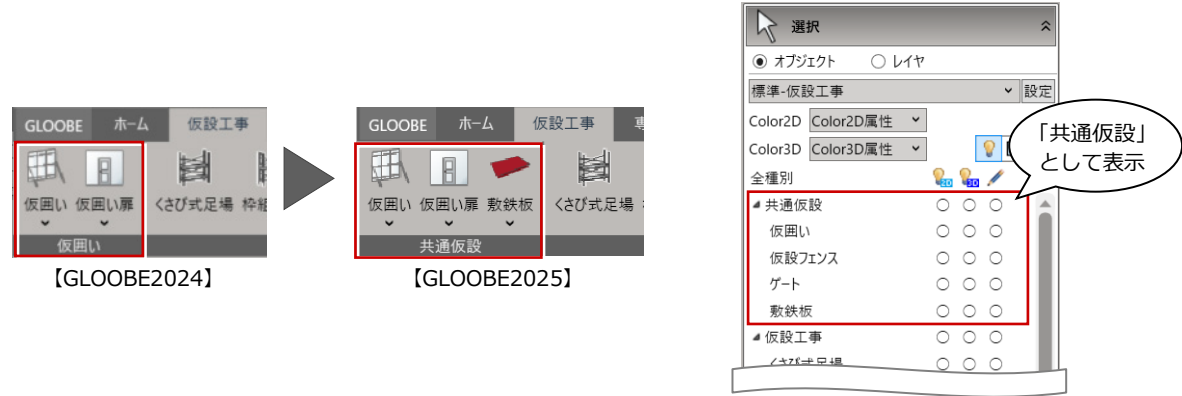
耐震スリット移動機能を追加しました。壁を分割せずに、建具脇に耐震スリットを配置することが可能となります。



仮設工事

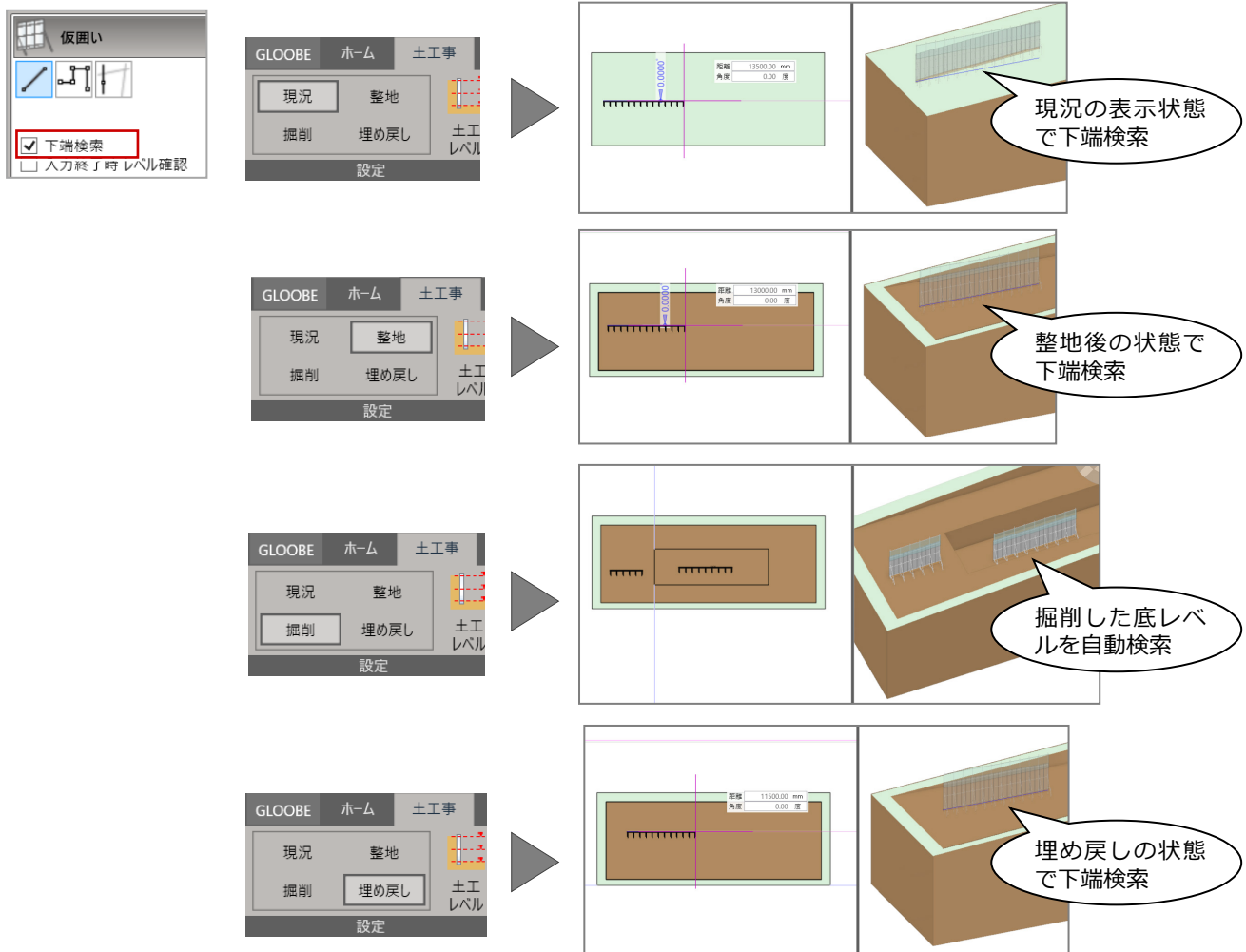
共通仮設グループの新設

「仮囲い」「仮囲い扉」「敷鉄板」を「共通仮設」グループとし、「仮設工事」以外に「土工事」「杭・基礎工事」「躯体工事」「支保工」で使用可能となりました。



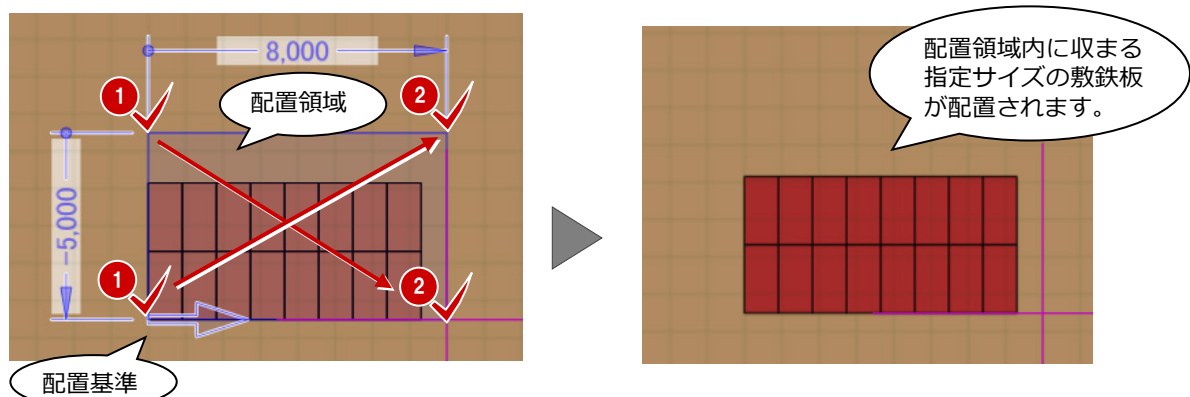
下端検索の拡張

仮囲い、仮設フェンスの配置時、土工事用地盤の表示モードを参照して、配置する下端を自動検索するように改善しました。



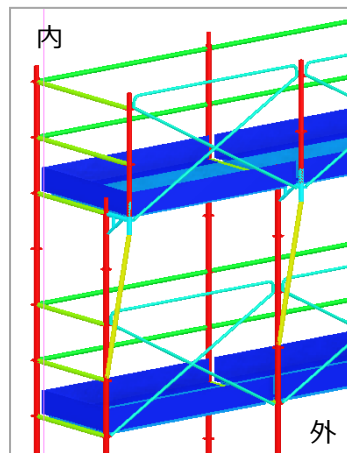
敷鉄板の新設

敷鉄板の配置、および配置済みの敷鉄板の配置基準を変更できるように対応しました。

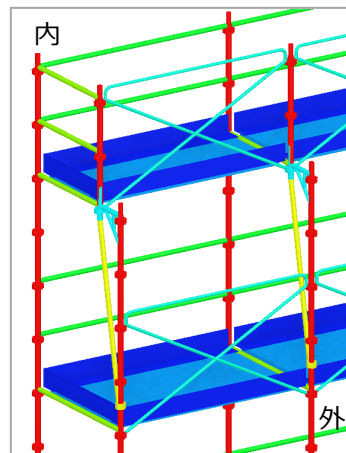


くさび式足場の拡幅・狭幅対応

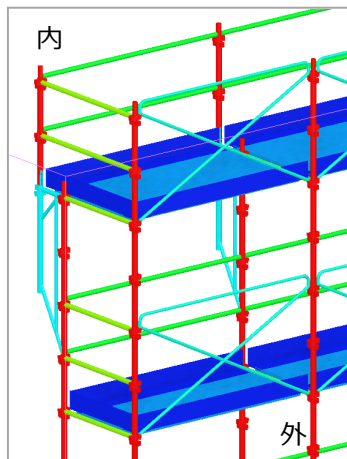
くさび式足場の拡幅・狭幅に対応しました。配置済みのくさび式足場に対して、「高さ編集」コマンドにておこなえます。
また、拡幅/狭幅に用いる「張り出しブラケット」は、「足場マスタ」で「拡幅/狭幅」がONで登録されている必要があります。



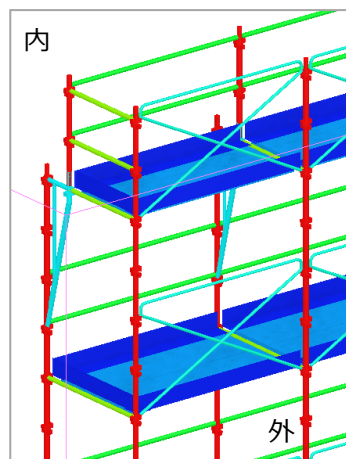
【拡幅：外】



【狭幅：外】



【拡幅：内】



【狭幅：内】

足場表示の色設定

くさび式足場と枠組足場で共通の部材や用途が類似の部材に対して、同色または同系色が割り当たるように改善しました。
※一部、割り当てられなかった部材もあります。

足場表示設定			
	初期値セット	初期値取り込み	
支柱		ブラケット	
下部支柱		張り出しブラケット	
腕木		拡幅狭幅用方づえ	
強化方づえ		コーナーステップ	
布材		ジャッキベース	
先行手摺		壁つなぎ	
踏板		シート	
幅木		アサガオ	
階段		単管	
階段手摺		単管ジョイント	
階段開口部手摺		クランプ	
梁枠		敷板	
斜材		足場板	
伸縮斜材		敷盤	

一括 クリア OK キャンセル

【くさび式足場】

足場表示設定			
	初期値セット	初期値取り込み	
鳥居型建枠		コーナーステップ	
簡易建枠		梁枠	
ブラケット枠		梁渡し	
調節枠		隅梁受	
連結ピン		方杖	
アームロック		ジャッキベース	
筋交		シート	
下さん		アサガオ	
先行手摺		ブラケット	
踏板		壁つなぎ	
幅木		単管	
階段		単管ジョイント	
階段手摺		クランプ	
階段開口部手摺		敷板	
手摺柱		足場板	
手摺		敷盤	
コーナガード			

一括 クリア OK キャンセル

【枠組足場】

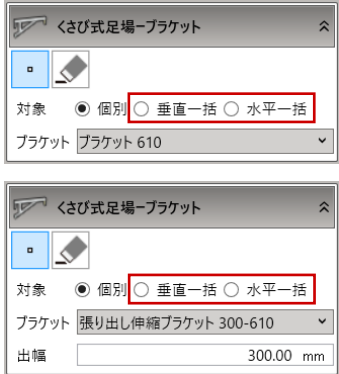
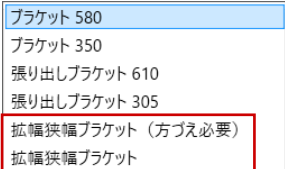
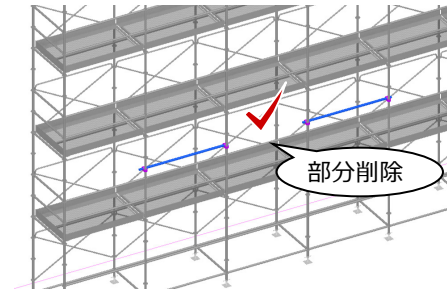
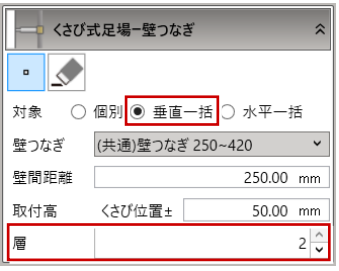
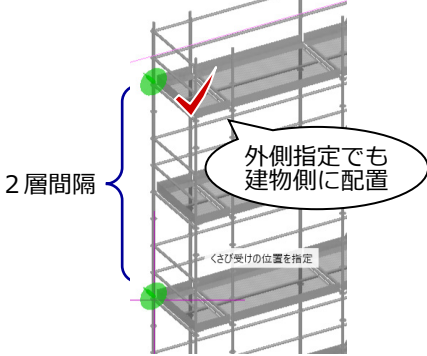
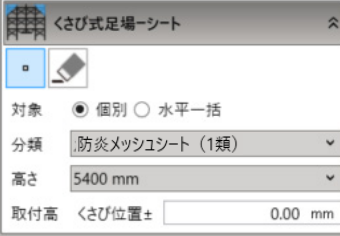
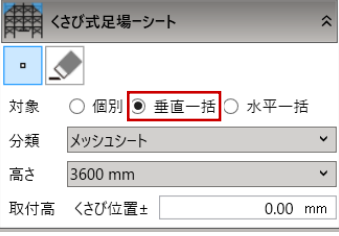
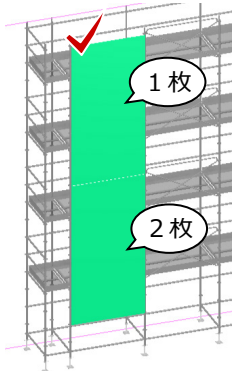
足場編集強化（くさび式・枠組）

すべての部材編集機能に一括配置・削除機能を装備する方向性にて改善をおこないました。

※画面例はくさび式足場

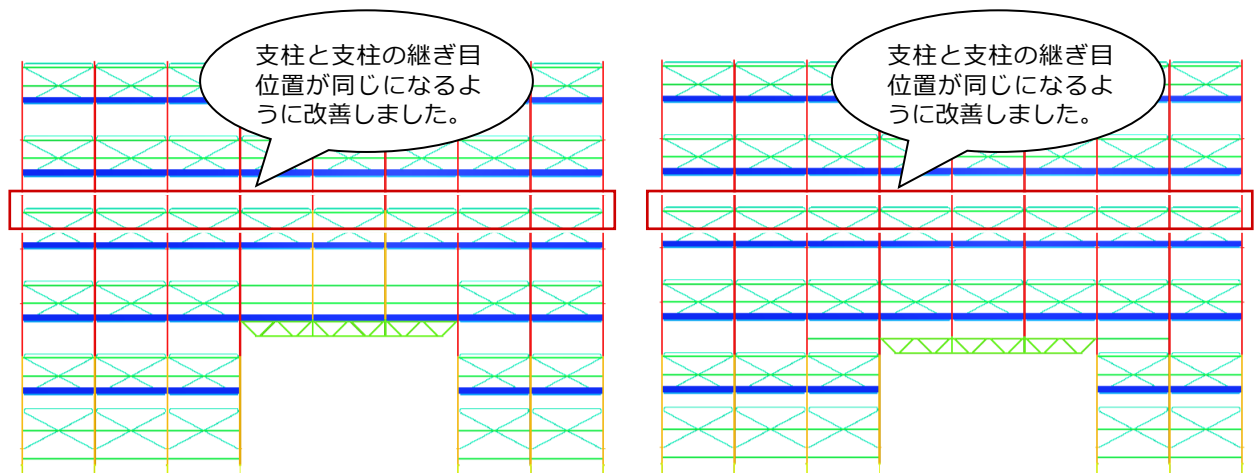


GLOOBE2024	GLOOBE2025	拡張概要（くさび式）
支柱（くさび式） 		「水平一括（妻）」「水平一括（桁）」を追加しました。1クリックで一括配置します。 ※従来の単独配置は「個別」です。 ※削除時も同様に拡張しました。
布材（くさび式） 		「垂直一括」を追加しました。 ※削除時も同様に拡張しました。
先行手摺（くさび式） 		「垂直一括」を追加しました。 ※削除時も同様に拡張しました。

GLOOBE2024	GLOOBE2025	拡張概要（くさび式）
ブラケット（くさび式・枠組） 		「垂直一括」「水平一括」を追加しました。 ※従来の単独配置は「個別」です。 ※削除時も同様に拡張しました。 ※拡張狭幅ブラケットが選択可能です。 
単管（くさび式・枠組） 		「削除」にて「全体」「部分」を追加しました。 
壁つなぎ（くさび式・枠組） 		「垂直一括」（層）を追加しました。 ※削除時も同様に拡張しました。 
シート（くさび式・枠組） 		「垂直一括」を追加しました。 ※削除時も同様に拡張しました。 

開口の改良（くさび式）

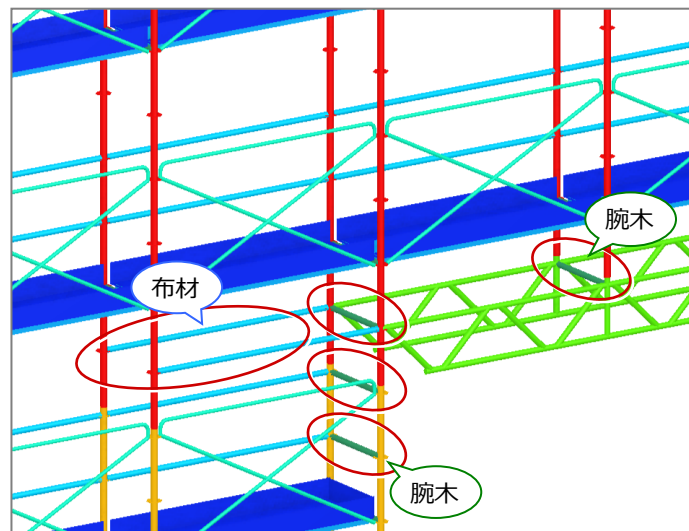
「梁枠の位置」のいずれの設定においても、くさび式足場の支柱と支柱の継ぎ目位置が同じになるように改善しました。



【梁枠の位置 - 布位置】

【梁枠の位置 - 布位置から一段下】

また、「梁枠の位置」が「布位置から一段下」の場合に、梁枠同士をつなぐような「腕木」と開口部の両側のスパンにおける梁枠上端の延長線につなぎ材（布材）を追加しました。



階段の改良（くさび式・枠組）

2スパンで一括配置できるように改善しました。

くさび式足場-階段

対象 ☐ 個別 ☒ 垂直一括

☒ 2スパン連続

配置

方向 ☒ 右上がり ☐ 左上がり

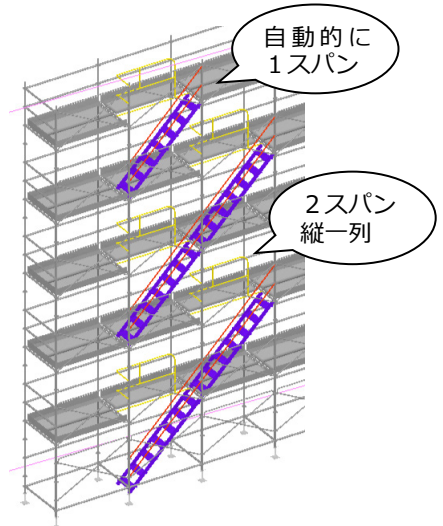
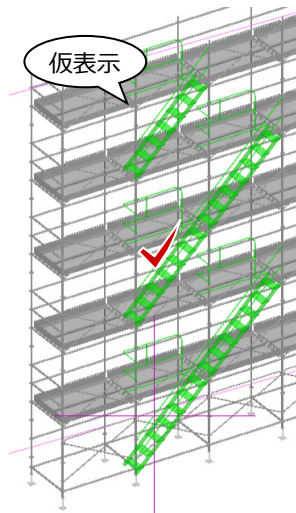
位置 ☒ 外側 ☐ 内側

部材

階段 階段 1829×1800

手摺 階段手摺

上部手摺 階段開口部手摺



枠組足場-階段

対象 ☐ 個別 ☒ 垂直一括

☒ 2スパン連続

配置

方向 ☐ 右上がり ☒ 左上がり

位置 ☐ 外側 ☒ 内側

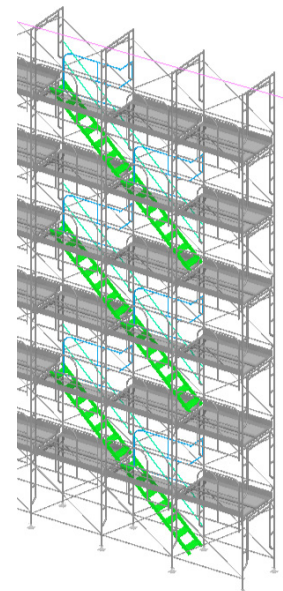
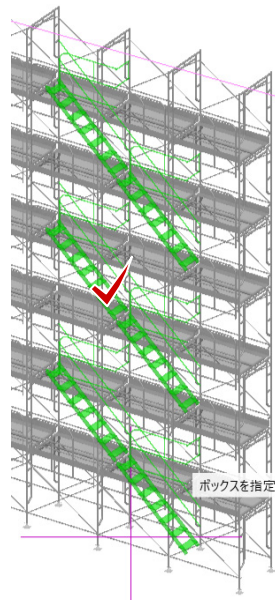
部材

階段 階段 1829×1725×450

手摺 階段手摺 1829×1725

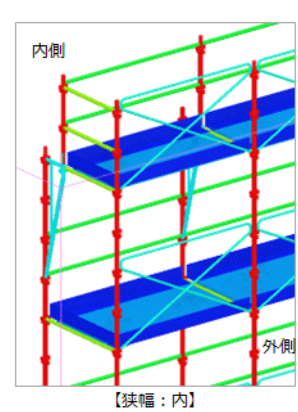
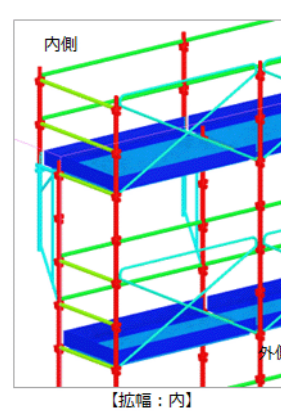
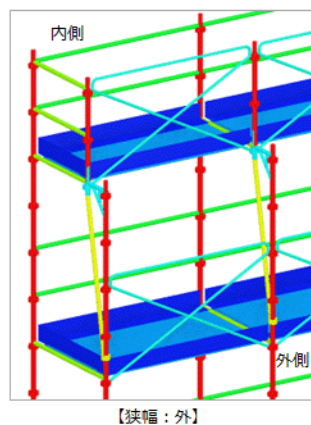
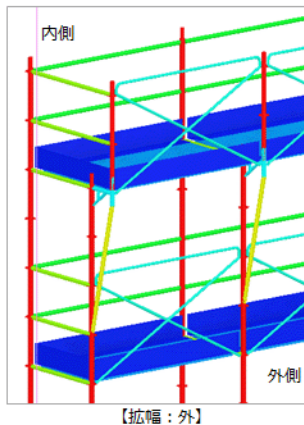
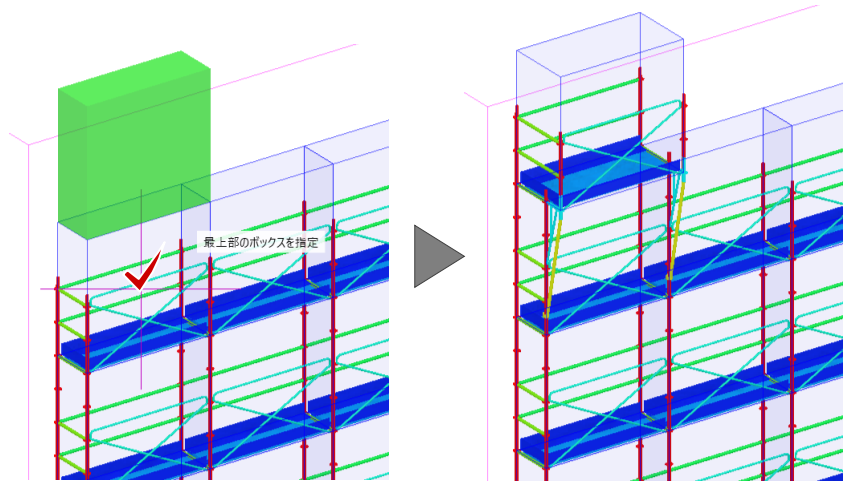
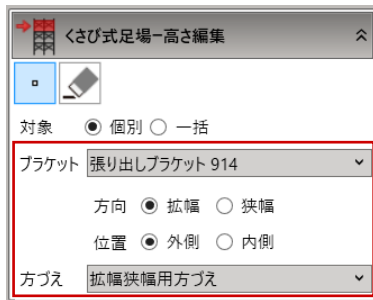
手摺位置 900.00 mm

上部手摺 階段上部手摺



高さ編集の改良（くさび式）

拡幅・狭幅用の張り出しブラケットを使用して、拡幅・狭幅足場を配置できるように改善しました。
配置されているくさび式足場の最上段に配置します。（途中から拡幅・狭幅することはできません。）



※また、拡幅・狭幅用の張り出しブラケット（拡幅/狭幅 ON）は、足場マスタで登録します。

階段
階段手摺
階段開口部手摺
梁枠
斜材
伸縮斜材
ブラケット
張り出しブラケット
拡幅狭幅用方づえ
コーナーステップ
ジャッキベース
壁つなぎ

追加編集削除↑↓

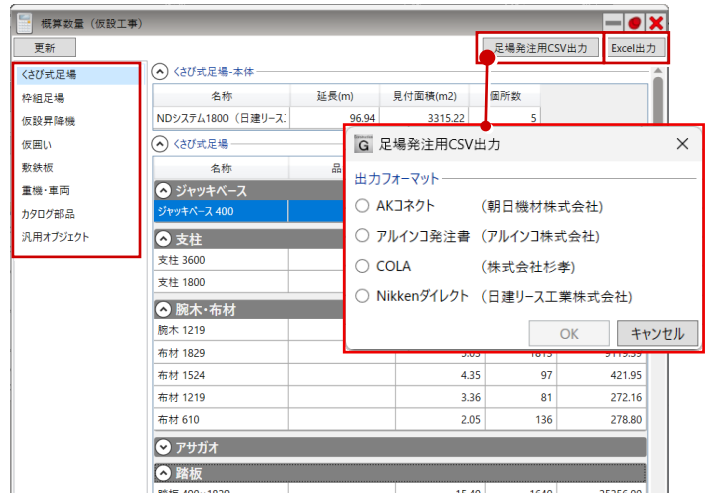
	名称	品番	くさび受け	伸縮	拡幅/狭幅	タイプ	長さ(mm)	最小
	張り出しブラケット 914		なし	☐	☒	タイプ 1	910	
	張り出しブラケット 610		なし	☐	☒	タイプ 1	610	
	張り出しブラケット 305		なし	☐	☒	タイプ 1	305	
	張り出しブラケット 914(T2)		あり	☐	☒	タイプ 2	910	
	張り出し伸縮ブラケット 300-610		なし	☒	☐	タイプ 1		

概算数量の改良

「概算数量」ダイアログのデザイン（タブをパネル項目に変更、「エクスポート」は「Excel 出力」に名称変更）を改善しました。また、「足場発注用 CSV 出力」を追加し、仮設メーカーが提供する WEB 受発注システム用の連携ファイル（CSV）への出力に対応しました。



【GLOOBE2024】

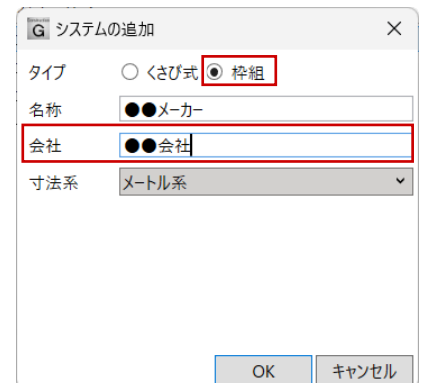
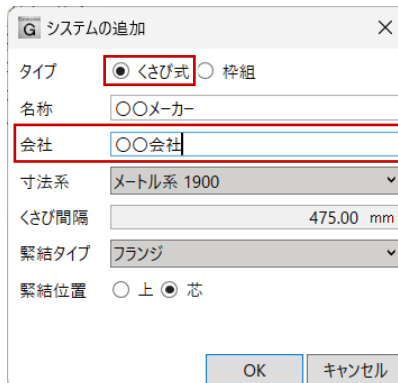


【GLOOBE2025】

※「足場発注用 CSV 出力」機能は、工程計画（外部足場組立工区）の「集計」「足場範囲集計」でも対応しています。

足場マスタ 会社名対応

システム追加画面に「会社名」を追加しました。



足場マスタ 張り出しブラケット改良

張り出しブラケットに「くさび受け」項目を追加しました。

追加：張り出しブラケット

名称

品番

くさび受け ☒ なし

伸縮 ☐

拡幅/狭幅 ☐

タイプ  タイプ 1

長さ mm

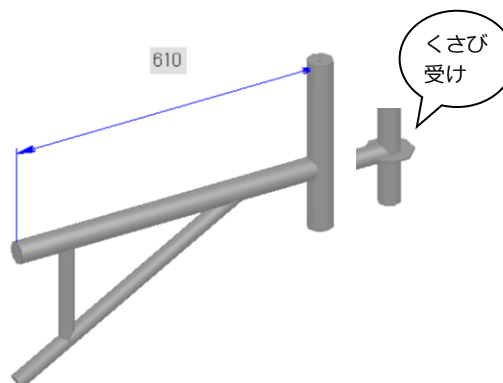
高さ mm

直径 mm

重量 kg

色

OK キャンセル



また、「拡幅/狭幅」を追加し、「拡幅/狭幅」のタイプを従来の「伸縮」項目にも反映しました。

追加：張り出しブラケット

名称

品番

くさび受け ☐ なし

拡幅/狭幅 ☒

タイプ  タイプ 1  タイプ 1  タイプ 2  タイプ 3  タイプ 4  タイプ 5

長さ mm

高さ mm

直径 mm

重量 kg

色

OK キャンセル

追加：張り出しブラケット

名称

品番

くさび受け ☐ なし

伸縮 ☒

タイプ  タイプ 1

最小調整長 mm

最大調整長 mm

高さ mm

直径 mm

重量 kg

色

OK キャンセル

足場マスタ 拡幅/狭幅用方づえ対応

「拡幅/狭幅用方づえ」を追加しました。

くさび緊結式
 インチ系H1800
 支柱
 下部支柱
 腕木
 強化方づえ
 布材
 先行手摺
 踏板
 幅木
 階段
 階段手摺
 階段開口部手摺
 梁枠
 斜材
 伸縮斜材
 プラケット
 張り出しブラケット
拡幅狭幅用方づえ
 ユーザーアツク
 ジャッキベース
 壁つなぎ
 シート

追加	編集	削除	↑	↓			
名称	品番	タイプ	長さ (mm)	水平長 (mm)	高さ (mm)	重量 (kg)	色
✓ 拡幅狭幅用方づえ		クランプ	600			0	
拡幅狭幅用方づえ		くさび		100	450	0	

追加：拡幅狭幅用方づえ

名称: 拡幅狭幅用方づえ
 品番:
 タイプ: クランプ
 長さ: 500.00 mm
 重量: 0.00 kg
 色:
 OK キャンセル

追加：拡幅狭幅用方づえ

名称: 拡幅狭幅用方づえ
 品番:
 タイプ: くさび
 水平長: 100.00 mm
 高さ: 450.00 mm
 重量: 0.00 kg
 色:
 OK キャンセル

【補足】

部材一覧画面でのチェックボックスの ON/OFF の切り替えに関して、一度チェックボックスのカレントを選択してから切り替えるように変更しました。



足場マスタ メーカー足場ダウンロード

ダウンロードできる足場メーカー様の項目を追加しました。

- ・朝日機材株式会社
- ・株式会社三共
- ・JFE 機材フォーミング株式会社

メーカー足場ダウンロード

名称	更新日
△ 朝日機材株式会社	
□ アルバトロスAK (朝日機材-大阪)	2025/06/30
□ アルバトロスAK (朝日機材-東京)	2025/06/30
△ アサヒ産業株式会社	
△ アルインコ株式会社	
△ 株式会社三共	2025/06/30
□ セブン足場 (三共)	
△ JFE機材フォーミング株式会社	
□ ファステック (JFE機材フォーミング)	2025/06/30
△ 信和株式会社	
△ 株式会社杉孝	
△ 株式会社ダイサン	
△ 株式会社タカミヤ	
△ 東阪工業株式会社	
△ 日建リース工業株式会社	

追加した足場メーカー項目

ツリー表示は閉じて起動

■ 注意事項
 ・マスタのダウンロード及び使用は、ユーザーの責任において行ってください
 ・マスタを初期値から変更する場合は、ユーザーの責任において行ってください
 ・表示される3Dモデルのデザインその他の形状は、実際と異なる場合があります
 ・品番に記載の無いパーツは、福井コンピュータアーキテクトのオリジナルパーツです

☐ 上記に同意の上、使用します

OK キャンセル

土工事

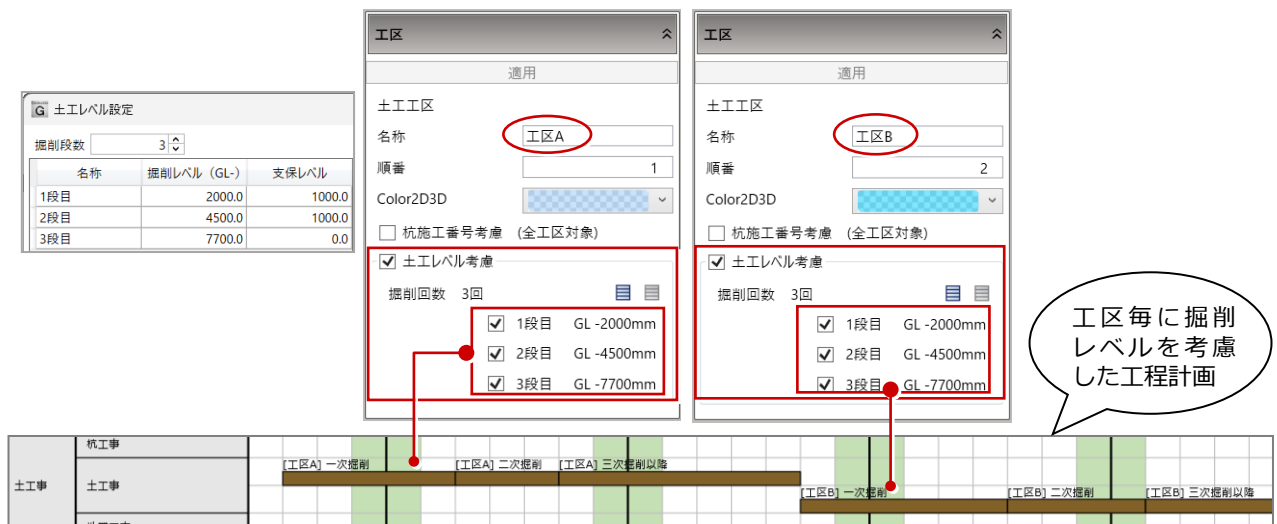
共通仮設の組み込み

土工事ワークフロー内で、仮囲い・敷鉄板等の共通仮設類が入力できるように改善しました。



土工レベルと土工工区の対応

土工事用地盤の掘削段数（回数）は、新設された土工工区（後述）へ連動します。



PCE 現況読み込み改良（点群位置）

「PCE 現況読み込み」にて、点群位置に取り込む機能を新設しました。

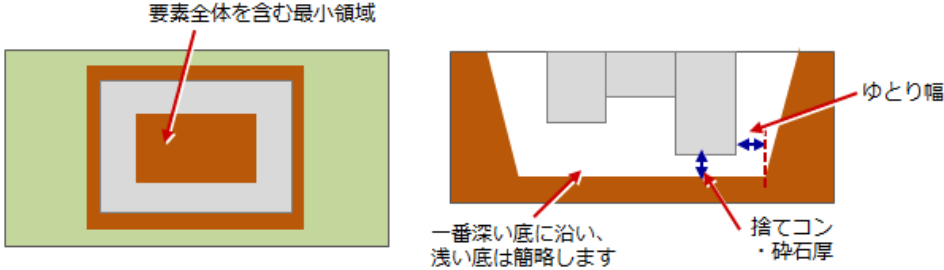
※手順はヘルプ参照



根切自動掘削処理精度の向上

指定した位置や囲った範囲に触れた躯体も根切自動掘削処理の対象にして、捨てコン、碎石の高さも考慮するように改善しました。
また、汎用オブジェクトで作ったデータも同様に、自動掘削処理の対象としました。

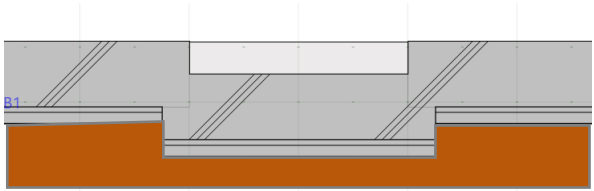


簡易	要素全体を含む最小領域を対象に根切をおこないます。深さは一番深い底を基準として掘削します。 
詳細	要素を構成する各躯体別に領域計算をおこない、各個に対して根切をおこないます。深さは各底別に掘削します。 

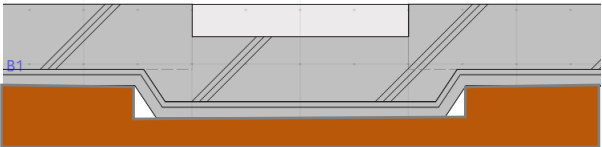
※参照対象の躯体は、独立基礎、耐圧盤、土間、スラブ、片持ちスラブ、段差スラブ、キャンティスラブ、連続基礎、片持ち基礎、基礎大梁、基礎小梁、片持ち基礎大梁、片持ち基礎小梁、釜場です。

釜場の埋め戻し対応

釜場の形状（捨てコン・碎石考慮）を参照し、埋め戻しできるように改善しました。
なお、ハンチ形状に沿うものは未対応です。



【釜場の埋め戻し対応】



【釜場の埋め戻し対応の例外】

簡易山留の対応

簡易山留に対応しました。

山留壁

板下端高 設計GL
± 0.00 mm

プロパティ

初期値

基本 Color

名称

記号

パイプ

ピッチ 600.00 mm

割り付けタイプ 均等割り

パイプ長 6000.00 mm

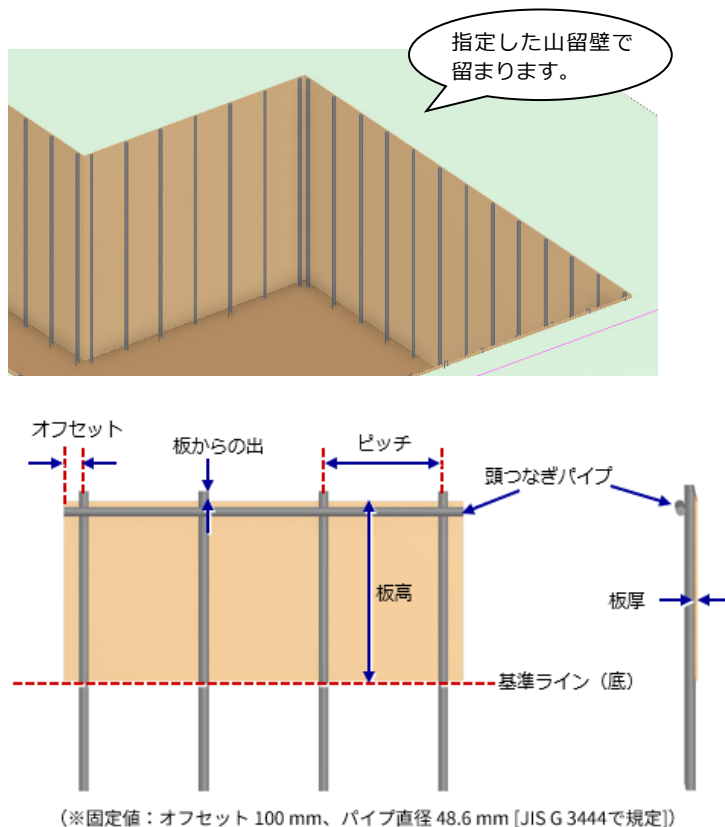
板からの出 0.00 mm

頭つなぎパイプ ☐

板

板高 3000.00 mm

板厚 12.00 mm



山留支保工の腹起しレベル

上下固定であった腹起しレベルを、狭小の場合は火打ちのみで施工できるように「同一」を新設しました。

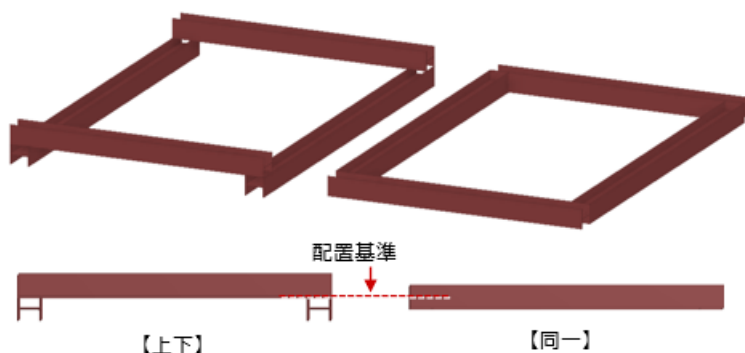
山留支保工

配置基準 設計GL
± 0.00 mm

腹起しレベル ☒ 上下 ☐ 同一

切梁支柱出 1000.00 mm

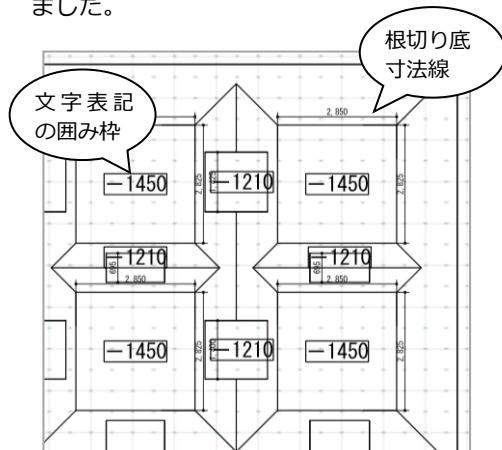
切梁支柱全長 10000.00 mm



図面作成の改良

土工計画総合図、構台伏図において、根切への寸法自動作成に対応しました。

また、根切り底レベル値の囲み枠にも対応しました。



図面作成 - 土工計画総合図

作図条件を設定します

01-土工計画総合図 01-単線土工計画総合図 追加・更新 削除

基本 名称 土工計画総合図 縮尺 1/ 100

作図 対象要素 レイヤー・パズ 作図表現

図面表現

図面特有の専用加筆や塗りつぶし・材質・文字などを設定します

分類 土工計画総合図

図面表現

図面特有の専用加筆や塗りつぶし・材質・文字などを設定します

分類 土工計画総合図

図面表現

図面特有の専用加筆や塗りつぶし・材質・文字などを設定します

土工用土地盤

工程状態 ☐ 現況 ☐ 整地 ☒ 掘削 ☐ 埋め戻し

☒ 掘削底高を表示する

☐ GL基準 ☐ FL基準 ☒ モデル作図表現の使用：GL基準

☒ 文字表記に囲み枠する

スタイル

レイヤー・パズ 47 寸法線

寸法値

フォント MSゴシック

サイズ

スタイル ☐ 太字 ☐ 斜体 ☐ 全角

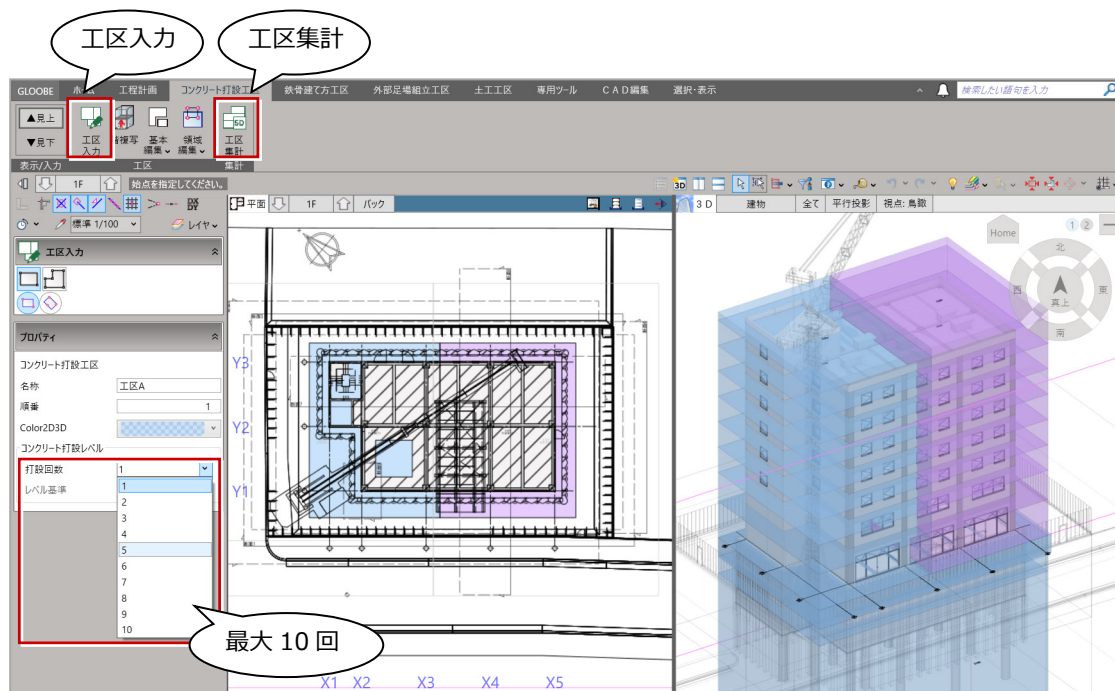
部材

名称	作図	オフセット
通り芯	☐	2.50 mm
根切り底	☐	2.00 mm

「工程計画」ワークフローに「コンクリート打設工区」「鉄骨建て方工区」「外部足場組立工区」「土工工区」を設けました。

コンクリート打設工区の改良

「打設回数」が 10 回まで設定可能となり、工区毎の集計ができるように改善しました。



工区集計

階	工区	打設レベル	数量(m3)	平均面積(m2)
BP1	工区A		563.38	663.90
B1	工区A	区間1	92.91	18.10
B1	工区A	区間2	210.32	366.88
1F	工区A		71.22	116.68
1F	工区B		67.98	174.83
2F	工区A		65.76	132.66
2F	工区B		66.41	174.89
3F	工区A		60.03	132.66
3F	工区B		60.52	174.89
4F	工区A		60.03	132.66
4F	工区B		60.52	174.89
5F	工区A		60.03	132.66
5F	工区B		60.52	174.89
6F	工区A		60.03	132.66
6F	工区B		60.52	174.89
7F	工区A		63.51	138.59
7F	工区B		61.85	183.76
PH1	工区A		36.34	51.60
PH1	工区B		9.95	
R	工区A		3.03	
R	工区B			

工種	工区	打設レベル	数量(m3)	平均面積(m2)
躯体工事	鉄筋工事	1F[工区A] 鉄筋組立 (床・梁)		
		1F[工区B] 鉄筋組立 (床・梁)		
	型枠工事	1F[工区A] 柱・壁・梁側型枠解体		
		2F[工区A]		
屋根工事	屋根仕上工事	1F[工区B] 地上階床梁普通型枠組立		
		1F[工区A] コンクリート打設		

外部足場組立工区の改良

工区節ごとの集計や選択した足場の範囲集計ができるように改善しました。

集計

範囲集計

工区節ごとの
部材集計

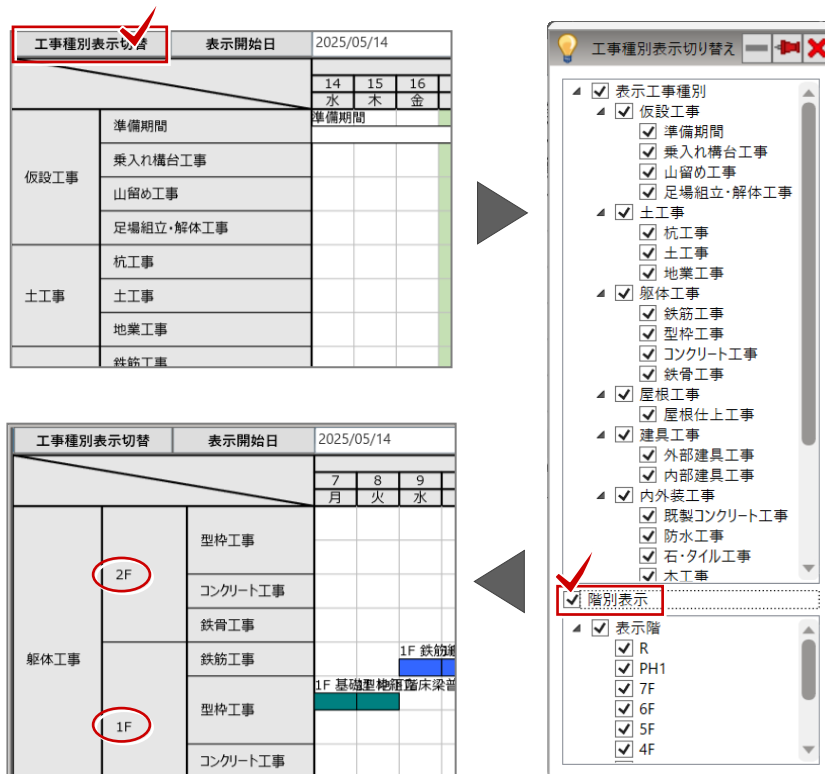
品名	品番	箇所数	総重量 (t)
ジャッキベース		66	0.17
下部支柱		66	0.75
支柱	3800	66	0.90
先行手摺	610	12	0.05
先行手摺	1219	16	0.09
先行手摺	1524	36	0.23
先行手摺	1829	44	0.32
布材	610	24	0.04
布材	1219	22	0.07
布材	1524	72	0.27
布材	1829	88	0.39
腕木	1219	158	0.47
幅木	610	18	0.04
幅木	1219	30	0.11
幅木	1524	54	0.25

選択した範囲
と集計

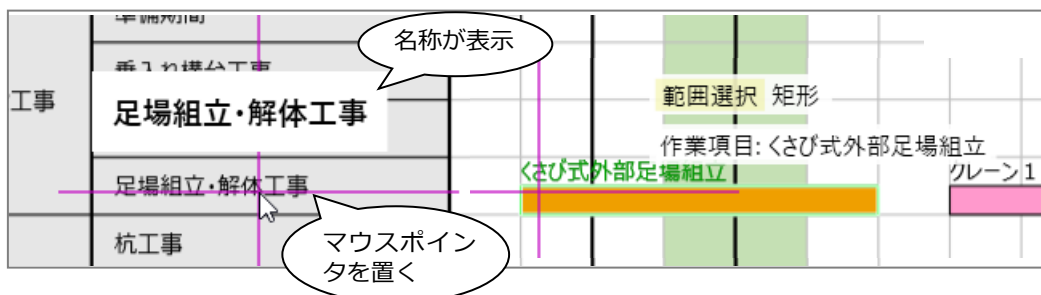
名称	品番	箇所数	総重量 (t)
ジャッキベース		14	0.04
下部支柱 2750		14	0.16
支柱 3800		14	0.19
先行手摺 610		4	0.02
先行手摺 1219		4	0.02
先行手摺 1524		4	0.03
先行手摺 1829		12	0.09
布材 610		8	0.01
布材 1219		2	0.01
布材 1524		8	0.03
布材 1829		24	0.11
腕木 1219		34	0.10
幅木 610		6	0.01
幅木 1219		6	0.02
幅木 1524		6	0.03
幅木 1829		15	0.08
踏板 240x610		3	0.01
踏板 240x1219		3	0.02
踏板 240x1524		3	0.03
踏板 240x1829		9	0.08

工程計画カレンダー

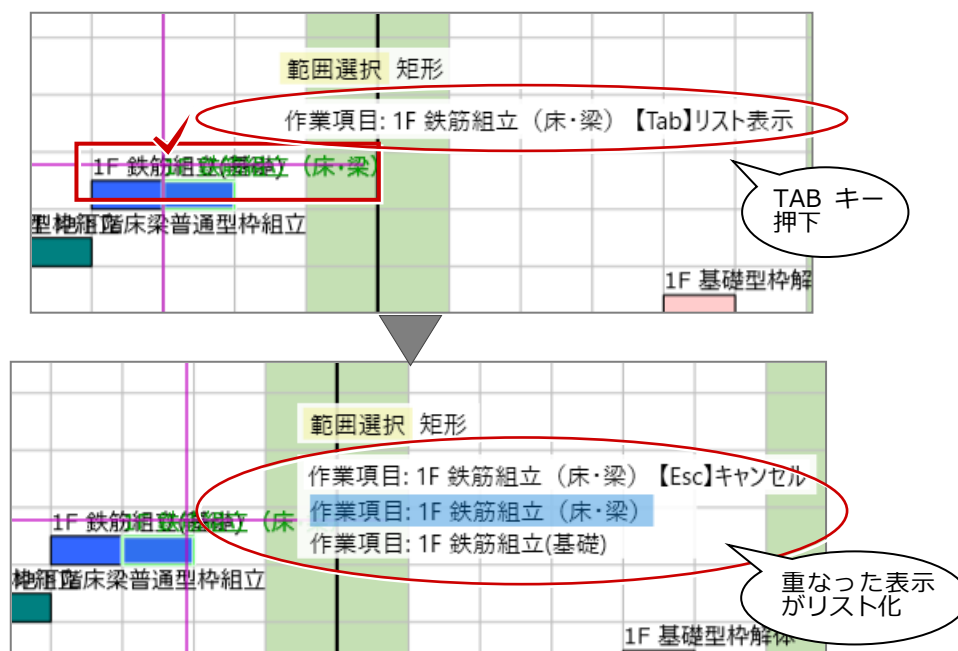
工程計画カレンダーを「工事種別表示切替」(階別表示) やポップアップメニュー等により使いやすくしました。



工程計画カレンダーでマウスカーソルを置くと、名称が表示されて見やすくなるように改善しました。

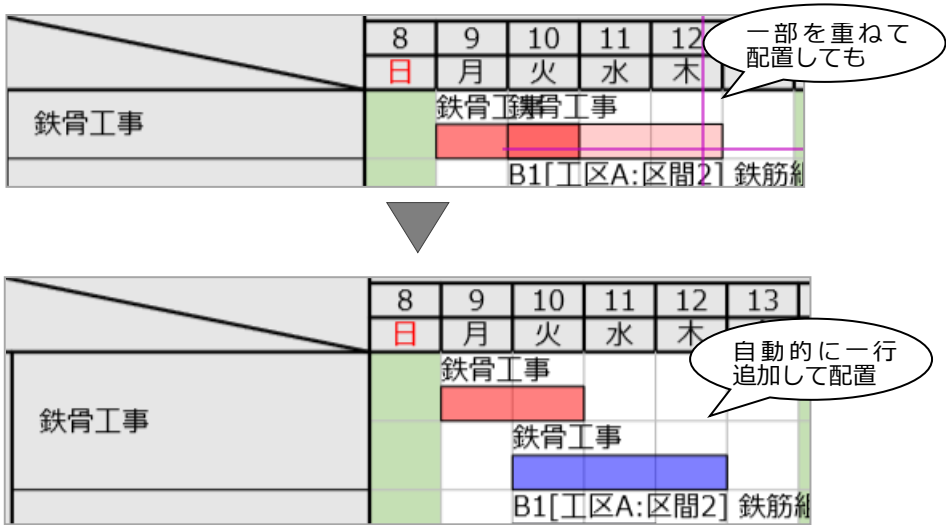


名称が重なっている場合、TAB キーを押すことでリスト表示されて見やすくなるように改善しました。

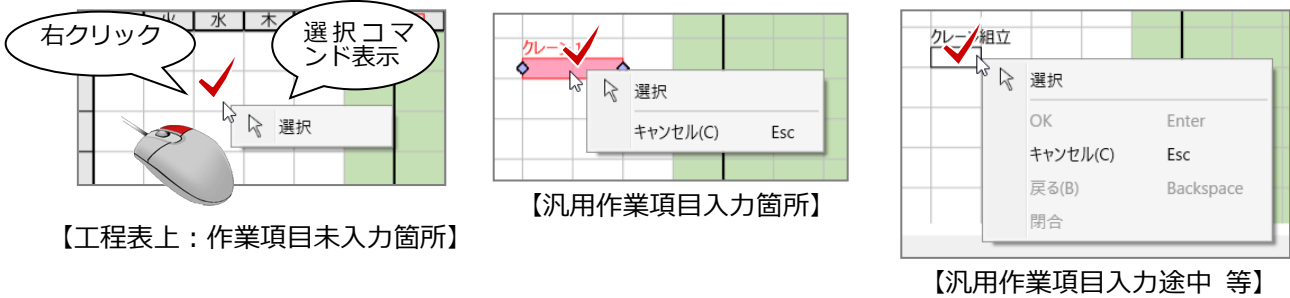


汎用作業項目の改良

既存の作業項目に重なって入力された場合、自動的に一段下げて配置するように改善しました。
また、表の終了日を超えた位置で入力（灰色の部分）した場合、入力した作業項目の終了日が工程表の終了日となるように改善しました。



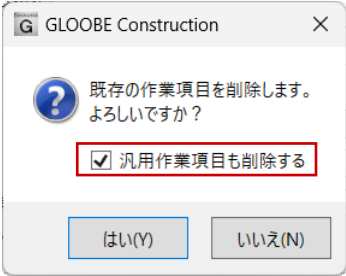
工程カレンダーで右クリックすると、「選択」などのメニューが表示されるように改善しました。



工程自動作成の改良

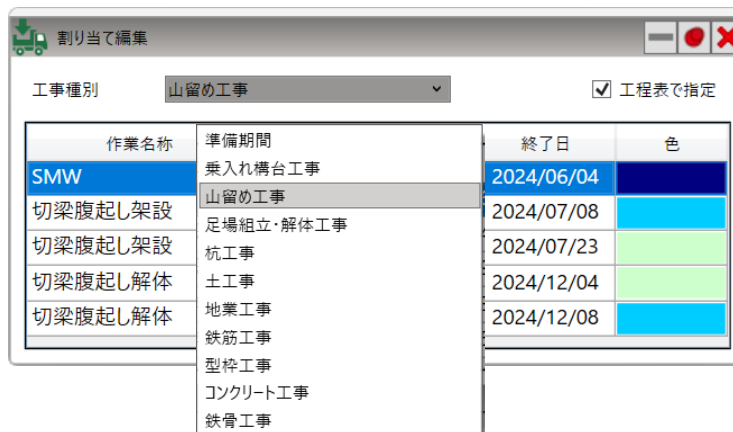
工事分類、工事種別を追加しました。また、自動作成時、汎用作業項目を削除するかどうかのチェックを追加しました。

工事分類	工事種別
屋根工事	屋根仕上工事
建具工事	外部建具工事
	内部建具工事
内外装工事	既製コンクリート工事
	防水工事
	石・タイル工事
	木工事
	金属工事
	左官工事
	塗装工事
	内装工事
	外部仕上工事
設備工事	昇降設備工事
	配管・ダクト工事

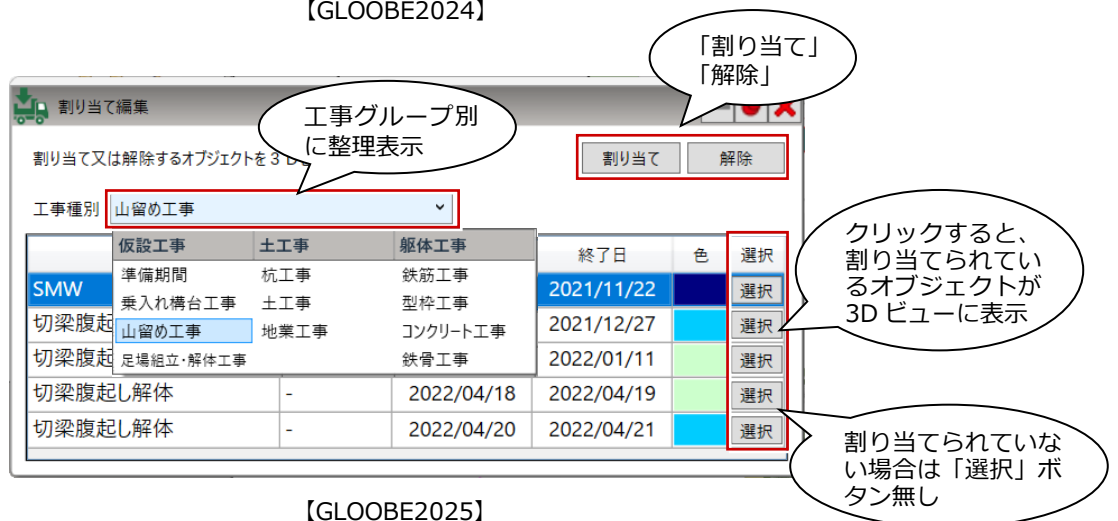


割り当て編集の改良

割り当てしやすいデザインに改良しました。



【GLOOBE2024】



【GLOOBE2025】

4Dシーンの新設

日付シミュレーションや色分けシミュレーションから1場面（シーン）を保管し、プレゼン等で施工工程ビューとして閲覧する機能に対応しました。

